

大学番号：009

注3

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

意見伺い

岩手大学 理工学部

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人岩手大学
平成28年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 経営企画本部 戦略企画室

職名・氏名 センリヤクキカク 戦略企画グループ主査 シュサ ツツミ 堤 ダイスケ 大輔

電話番号 019-621-6032

（夜間） 019-621-6032

F A X 019-621-6014

e-mail senryaku@iwate-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

目次

理工学部

<化学・生命理工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	18
4. 既設大学等の状況	19
5. 教員組織の状況	21
6. 留意事項等に対する履行状況等	36
7. その他全般的事項	37

<物理・材料理工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	41
2. 授業科目の概要	45
3. 施設・設備の整備状況、経費	58
4. 既設大学等の状況	59
5. 教員組織の状況	61
6. 留意事項等に対する履行状況等	77
7. その他全般的事項	78

<システム創成工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	81
2. 授業科目の概要	85
3. 施設・設備の整備状況、経費	101
4. 既設大学等の状況	102
5. 教員組織の状況	104
6. 留意事項等に対する履行状況等	123
7. その他全般的事項	124

<別添資料>	ページ
資料1 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則	129
資料2 岩手大学理工学部教務委員会規則	131

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

(2) 大学名

岩手大学

(3) 大学の位置

〒020-8550

岩手県盛岡市上田四丁目3-5（岩手県盛岡市上田三丁目18-8）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(イワブチ アキラ) 岩渕 明 (平成27年3月)		
理事	(オガワ サトシ) 小川 智 (平成27年3月)		
理事	(マルヤマ ヒトシ) 丸山 仁 (平成27年3月)		
理事	(スガワラ エツコ) 菅原 悦子 (平成27年3月)		
理事	(オオフジ セイキ) 大藤 生气 (平成28年4月)		
学部長	(フナザキ ケンイチ) 船崎 健一 (平成28年4月)		
学科長等	(シマダ カズアキ) 嶋田 和明 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)
平成28年度に報告する内容 → (28)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称 (学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
理工学部 化学・生命理工学科 学士 (理工学)	4年	90人	3年次 2人	364人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	90 (-) [-]	-	() () []	1.06倍								
志願者数	246 (-) [7]	- (-) [-]	() () []									
受験者数	199 (-) [3]	- (-) [-]	() () []									
合格者数	110 (-) [3]	- (-) [-]	() () []									
B 入学者数	96 (-) [0]	- (-) [-]	() () []									
入学定員超過率 B/A	1.06											

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について **外数** で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格 (いわゆる「留学ビザ」) により, 我が国の大学 (大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校 (専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出** してください。なお, 計算の際は **小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入** してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[0] (-) 96	[0] (-) -	[] ()								
2年次	/		[] ()								
3年次	/		/		[] ()						
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[0] (-) 96	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、**留年者の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	96 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0 %
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	人	0 人	平成29年度	人	人		#DIV/0! %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	96 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<理工学部 化学・生命理工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育科目 実践知科目 育転換科目 技法知科目 外国語科目	基礎ゼミナール	1前	1				1					
	英語総合Ⅰ（初級）	1前・後		1						兼8 兼4	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅱ（初級）	1前・後		1						兼9 兼5	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅰ（中級）	1前・後		1						兼12 兼11 AG	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅱ（中級）	1前・後		1						兼10 兼9 AG	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅰ（上級）	1前・後		1						兼11 兼8 AG	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅱ（上級）	1前・後		1						兼10 兼9 AG	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅠ（初級）	1前・後		1						兼9 兼7	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅡ（初級）	1前・後		1						兼7 兼5	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅠ（中級）	1前・後		1						兼9 兼8 AG	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅡ（中級）	1前・後		1						兼9 兼7 AG	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅠ（上級）	1前・後		1						兼7 兼6 AG	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅡ（上級）	1前・後		1						兼7 AG		
	英語基礎	1前			1						兼1	
	英語発展A	2・3前		1							兼1 AG1	
英語発展B	2・3後		1							兼1 AG1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
	英語発展C	2・3前		1						兼1	AG1		
	英語発展D	2・3後		1						兼1	AG1		
	英語発展E	2・3前		1						兼1	AG1		
	英語発展F	2・3後		1						兼1	AG1		
教養教育科目	技法知科目 外国語科目	英語発展G	2・3前		1						兼1	AG1	
		英語発展H	2・3後		1						兼1	AG1	
		初級ドイツ語（入門）	1前・後		1						兼9 兼7		教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行ったため、 兼任・兼任教員数を変更(28)
		初級ドイツ語（発展）	1前・後		1						兼10 兼7		教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行ったため、 兼任・兼任教員数を変更(28)
		中級ドイツ語	1後		1						兼2 兼1		教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行ったため、 兼任・兼任教員数を変更(28)
		初級フランス語（入門）	1前・後		1						兼11		
		初級フランス語（発展）	1前・後		1						兼9		
		中級フランス語	1後		1						兼3		
		初級ロシア語（入門）	1前		1						兼3 兼1		教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行ったため、 兼任・兼任教員数を変更(28)
		初級ロシア語（発展）	1前		1						兼3 兼1		教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行ったため、 兼任・兼任教員数を変更(28)
		中級ロシア語	1後		1						兼2 兼3		教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行ったため、 兼任・兼任教員数を変更(28)
		初級中国語（入門）	1前・後		1						兼5		
		初級中国語（発展）	1前・後		1						兼5 兼6		教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行ったため、 兼任・兼任教員数を変更(28)
		中級中国語	1後		1						兼2		
初級韓国語（入門）	1前		1						兼3				

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
教養 教育科目	外国語科目	初級韓国語（発展）	1前・後	1							兼3	
		中級韓国語	1後	1							兼2	
		上級日本語A	1前	1							兼1	
		上級日本語B	1前	1							兼1	
		上級日本語C	1前	1							兼2 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
		上級日本語D	1前	1							兼1	
	外国語科目	上級日本語E	1後	1							兼1	
		上級日本語F	1後	1							兼1	
		上級日本語G	1後	1							兼2	
		上級日本語H	1後	1							兼1	
	健康・ スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1							兼5 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
		健康・スポーツB	1後	1							兼5 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
		健康・スポーツC（シーズン）	1・2後	1							兼2	集中
	情報科目	情報基礎	1前	2							兼14 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
学問 知科目	文化 科目	哲学の世界	1・2前・後	2							兼2	
		倫理学の世界	1・2後	2							兼1	
		日本の思想と文化	1・2前・後	2							兼1	
		アジアの思想と文化	1・2前	2							兼1	
		欧米の思想と文化	1・2前・後	2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養 教育科目	学問 知科目	文化 科目	日本の歴史と文化	1・2前・後	2						兼1 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
			アジアの歴史と文化	1・2後	2						兼1	
			欧米の歴史と文化	1・2前・後	2							兼2
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前	2							兼1
			女性と科学の関係史	1・2後	2							兼1
			大学の歴史と現在	1・2前	2							兼1
			岩手大学ミュージアム学	1・2前	2							兼1
			心の理解	1・2前・後	2							兼6 兼8
	日本の文学	1・2前・後	2							兼2		
	言葉の世界	1・2前・後	2							兼2 兼3	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)	
	中国の文学	1・2前・後	2							兼1		
	欧米の文学	1・2後	2							兼1		
	欧米の言語論	1・2前	2							兼1		
	芸術の世界	1・2前・後	2							兼2		
日本語表現技術入門	1・2前	2							兼1			
図書館への招待	1・2後	2							兼1			
コミュニケーションの現在	1・2後	2							兼1			
心と表象	1・2前	2							兼1			
日本事情A	1・2前	2							兼1			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養 教育科目	学問 知科目	日本事情B	1・2後	2							兼1	
		英語で学ぶ日本の文化	1・2前	2							兼1	
	社会 科目	市民生活と法	1・2前	2							兼4	
		憲法	1・2前・後	2							兼5	
		経済のしくみ	1・2前・後	2							兼3	
		現代社会と経済	1・2前・後	2							兼4 兼5	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
		市民と政治	1・2前	2							兼2	
		現代政治を見る眼	1・2後	2							兼2	
		社会的人間論	1・2前・後	2							兼5	
		現代社会の社会学	1・2前・後	2							兼4 兼5	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
	社会 科目	地域と生活	1・2前	2							兼3 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
		地域と社会	1・2後	2							兼3 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
		対人関係の心理学	1・2前・後	2							兼3	
		知的財産入門	1・2前	2							兼1	集中
		知財ワークショップ	1・2後	2							兼1	集中
キャリアを考える		1・2前・後	2							兼2 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)	
科学・技術と現代社会		1・2前	2							兼1		
ボランティアとリーダーシップ		1・2前	2							兼1	集中, AG	
現代の諸問題	1・2前	2							兼4 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考				
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手			
自然 & 科学 技術 科目	公共社会	1・2前		2						兼1				
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2						兼1				
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2						兼1				
	生命のしくみ	1・2前・後		2						兼4	AG2			
	自然のしくみ	1・2前・後		2						兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)		
	自然と数理	1・2前・後		2						兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)		
	数理のひろがり	1・2前・後		2						兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)		
	宇宙のしくみ	1・2前・後		2						兼2	AG2			
	物質の世界	1・2前・後		2						兼2	AG2			
	自然と法則	1・2前・後		2						兼2 兼1	AG2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)		
自然と数理の世界	1・2前		2						兼1	AG2				
自然の科学	1・2前		2						兼1	AG2				
学問 知 科目	自然 & 科学 技術 科目	科学と技術の歴史	1・2後		2						兼1	AG2		
	科学と技術の歴史	1・2後		2							兼1	AG2		
	科学技術	1・2前		2							兼1	AG2		
	環境 科目	「環境」を考える	1後		2							兼1		
		生活と環境	1後		2							兼1		
		都市と環境	1後		2							兼1		
		地域の環境保全を考える	1後		2							兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
	地球環境と社会	1後		2						兼1			
	水と環境	1後		2						兼1			
	廃棄物と環境	1後		2						兼1			
	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2						兼1			
	森林と環境	1後		2						兼1			
	動物と環境	1後		2						兼1			
	人の暮らしと生物環境	1後		2						兼1			
	環境マネジメントと岩手大学	1後		2						兼1			
	環境の科学	1後		2						兼1			
	地域 関連 科目	現代社会をみる視角	1・2後		2						兼1		
		岩手の研究	1・2後		2						兼1		
		環境マネジメント実践学	1・2前		2						兼1		
		いわて学Ⅰ	1・2前		2						兼1	集中	
		いわて学Ⅱ	1・2後		2						兼1	集中	
教養 教育 科目	学問 知 科目	地域 関連 科目	宮沢賢治の世界	1・2後		2					兼1		
			危機管理と復興	1・2後		2					兼1	集中	
			持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2						兼1	
			地元の企業に学ぶESD	1・2後		2						兼1	
			地場産業・企業論	1・2前		2						兼1	集中

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
実践 知 科 目	地域 関 連 科 目	三陸の研究	1・2後	2						兼1	
		自然災害と社会	1・2前	2						兼1	
		東北の歴史	1・2後	2						兼1	
		地域を考える	1・2前	2						兼1	
		地域と国際社会	1・2後	2						兼1	AG3
		海外研修－世界から地域を考える－	1・2前	2						兼1	集中, AG3
	地域 課 題 演 習 科 目	初年次自由ゼミナール	1後	1						兼6	AG
		地域課題演習A	2・3前	2						兼1	集中
		地域課題演習B	2・3後	2						兼1	集中
		地域課題演習C	2・3前	2						兼1	
		地域課題演習D	2・3後	2						兼1	
地域課題演習E	2・3前	2						兼1	集中		
地域課題演習F	2・3後	2						兼1	集中, AG3		
地域課題演習G	2・3前	2						兼1			
地域課題演習H	2・3後	2						兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
専門教育科目	数学系	基礎数学	1前	1			1				兼2 兼1 兼1 兼1 生命コース必修	教育効果を高めるため、習熟度別クラスを導入したため、兼担・兼任数を変更(28)	
		微分積分学Ⅰ	1前	2									
		微分積分学Ⅱ	1後	2									
		線形代数学	1後	2									
		微分方程式	2前		2		1						
		ベクトル解析	2後		2		1						
		確率統計学	2前		2		1						
	フーリエ解析	3前		2		1							
	物理系	物理学Ⅰ	1前	2							兼2 兼1	旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、兼担・兼任数を変更(28)	
		物理学Ⅱ	1後	2									
	化学系	化学Ⅰ	1前	2			1				兼1 兼1	生命コースのみ開講	
		化学Ⅱ	1前	2									
		化学実験	2後	1									
	生物系	生物学	1前	2			1						
	専門科目	学部内共通科目	ソフトパス理工学概論	1後	1		2					兼2 兼1 兼1 兼1 兼1	集中、オムニバス 集中 集中・隔年 集中・隔年 集中、AS1 集中、AS1
			原子力工学	4前	2								
			技術者倫理	4前	2								
			工業経営管理論	4前	2								
			知的財産権概論	3・4前	2								
			特許法特講	3・4前	2								
社会体験学習			3通		1~2		1						
国際研修		2・3通		1~2		1							
学科内共通科目		化学生命研修Ⅰ	1後	1			1				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	化学コース必修 化学コース必修 化学コース必修 化学コース必修 化学コース必修 化学コース必修 化学コース必修 化学コース必修 化学コース必修 化学コース必修 生命コース必修 生命コース必修 生命コース必修	
		化学生命研修Ⅱ	3後	1		1							
	化学生命概論	3前	2		1								
	科学英語Ⅰ	3前	1			1							
	科学英語Ⅱ	3後	1										
	基礎分析化学	2前	2		1								
	無機構造化学	1後	2		1								
	基礎物理化学	1後	2		1								
	物理化学Ⅰ	2前	2		1								
	有機化学Ⅰ	1後	2		1								
	量子化学	2前	2		1								
	基礎化学工学	2前	2		1								
	有機合成化学	3前	2		1								
生化学	1後	2		1									
神経科学概論	2前	2		1									
発生生物学	2後	2		1									
分子遺伝学	2後	2		1									
医薬品科学	3後	2		1			1						
化学コース科目	無機反応化学	2前	2			1				兼1 兼1			
	物理化学Ⅱ	2後	2			1							
	有機化学Ⅱ	2前	2										
	有機化学Ⅲ	2後	2										
	基礎高分子化学	2前	2			1							
	高分子合成化学	2後	2			1							
	無機物質化学Ⅰ	2後	2			1							
	無機物質化学Ⅱ	3後	2			1							
	物性物理化学	3前	2			1							
	構造物理化学	3後	2			1							
分析化学	2後	2			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	有機反応化学	3前		2							兼1	
	構造有機化学	3後		2			1					
	無機工業化学	3後		2			1					
	化学工学Ⅰ	2後		2			1					
	機器分析化学	3前		2		1						
	反応工学	3後		2			1					
	化学工学Ⅱ	3前		2			1					
	分子構造解析学	2後		2							兼1	
	高分子材料化学	3前		2		1						
	有機工業化学	3後		2		1						
	化学理工学情報Ⅰ	4前	1				1					
専門教育科目	化学コース科目	化学理工学情報Ⅱ	4後	1			1					
		化学理工学演習Ⅰ	2前	1			3		1			オムニバス
		化学理工学演習Ⅱ	2後	1			1	2	1			オムニバス
		化学理工学実験Ⅰ	3前	3			2	1	2	3		オムニバス、 共同（一部）
		化学理工学実験Ⅱ	3後	3			2		2			オムニバス
		化学理工学研修	4前	1			1					
		卒業研究	4通	6			5	6	4	5		
生命コース科目	分子細胞生物学Ⅰ	2前	2			1						
	分子細胞生物学Ⅱ	2後	2			1						
	分子細胞生物学Ⅲ	3前	2			1						
	基礎生理学	2前	2			1						
	人体解剖学	2後	2			1						
	生命情報学	2後	2			1						
	生体計測工学	3前		2				1				
	生物統計学	2後		2		1						
	臨床生理学	3前		2		1						
	ブレインサイエンス	3後		2		1						
	バイオテクノロジー	3前		2		1						
	システム生理学	2後		2		1						
	再生医療工学	3後		2		1						
	医療機器工学	3後		2		1						
	微生物学概論	3後		2							兼1	
	栄養化学	3後		2							兼1	
	生命理工学演習Ⅰ	2前	1						1			
	生命理工学演習Ⅱ	2後	1						1			
	英語論文講読Ⅰ	2後	2			3	1	2				共同
	英語論文講読Ⅱ	3前	2			3	1	2				共同
生命理工学実験Ⅰ	3前	2			3	1	2				オムニバス	
生命理工学実験Ⅱ	3後	2			3	1	2				オムニバス	
生命理工学情報	3前	1			1							
卒業研究	4通	6			3	1	2					
高大連携科目	理工学入門数学Ⅰ	1前			2						兼2 兼1	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加（28）
	理工学入門数学Ⅱ	1前			2						兼2 兼1	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加（28）
	理工学入門物理Ⅰ	1前			2						兼2 兼1	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加（28）
	理工学入門物理Ⅱ	1前			2						兼2 兼1	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加（28）

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
	理工学入門化学	1前			2		1				兼1	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 46	科目 191	科目 6	科目 243	科目 46 [0]	科目 191 [0]	科目 6 [0]	科目 243 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	391,814 m ²	0 m ²	0 m ²	391,814 m ²				
	運動場用地	92,894 m ²	0 m ²	0 m ²	92,894 m ²				
	小 計	484,708 m ²	0 m ²	0 m ²	484,708 m ²				
	そ の 他	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	合 計	484,708 m ²	0 m ²	0 m ²	484,708 m ²				
(2) 校 舎	専 用	191,972 m ²	0 m ²	共用する他の 学校等の専用	計				
	(191,972 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(191,972 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	96 室	51 室	362 室	12 室 (補助職員 0人)	3 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		学部全体			
	理工学部			118 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕		視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	学部単位での特定不能な ため、大学全体での数 予算状況（運営費交付金 の状況）等の変更による (28)	
		冊	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕					
	理工学部	902,912 [198,398] 872,148 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	3,850 3,744 (3,750) (3,744)	89 82 (87) (82)	(0)		
	計	902,912 [198,398] 872,148 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	3,850 3,744 (3,750) (3,744)	89 82 (87) (82)	(0)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	9,089 m ²		671		677,122				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	6,357 m ²		野球場	陸上競技場	テニスコート	武道場ほか			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金） による
		教員1人当たり研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円	
	共同研究費等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			-						

(注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	125	学士（総合科学）	1.05	平成28年度		
地域政策課程	4	75	4	75	学士（総合科学）	1.05	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	—	640	学士（教育）	1.05	平成12年度		
生涯教育課程	4	—	—	—	学士（生涯教育）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	—	—	—	学士（芸術文化）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部			3年次					岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	90	学士（理工学）	1.06	平成28年度		
物理・材料理工学科	4	80	2	80	学士（理工学）	1.02	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	270	学士（工学）	1.00	平成28年度	同上	
工学部								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	40	学士（農学）	1.10	平成28年度		
応用生物化学科	4	40	1	40	学士（農学）	1.05	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	—	30	学士（農学）	1.06	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	60	学士（農学）	1.05	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	30	学士（農学）	1.03	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	—	120	学士（獣医学）	1.06	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士（獣医学）	—	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
人文社会科学研究科（修士課程）								岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間科学専攻	2	8	—	16	修士（学術）	0.74	平成16年度		
国際文化学専攻	2	4	—	8	修士（学術）	1.00	平成16年度	同上	
社会・環境システム学専攻	2	4	—	8	修士（学術）	0.87	平成16年度	同上	
教育学研究科（専門職学位課程）								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
教職実践専攻	2	16	—	16	教職修士（専門職）	1.06	平成28年度		
教育学研究科（修士課程）								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	平成28年より学生募集停止
学校教育実践専攻	2	—	—	—	修士（教育学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
教科教育専攻	2	—	—	—	修士（教育学）	—	平成7年度	同上	平成28年より学生募集停止

工学研究科（博士前期課程）												岩手県盛岡市上田4丁目3番5号
応用化学・生命工学専攻	2	25	—	50	修士（工学）	1.38	平成21年度					
フロンティア材料機能工学専攻	2	30	—	60	修士（工学）	1.14	平成21年度					同上
電気電子・情報システム工学専攻	2	40	—	80	修士（工学）	1.30	平成21年度					同上
機械システム工学専攻	2	30	—	60	修士（工学）	1.43	平成21年度					同上
社会環境工学専攻	2	20	—	40	修士（工学）	0.92	平成21年度					同上
デザイン・メディア工学専攻	2	10	—	20	修士（工学又は芸術工学）	1.65	平成21年度					同上
金型・鋳造工学専攻	2	10	—	20	修士（工学）	1.35	平成18年度					同上
農学研究科（修士課程）												岩手県盛岡市上田3丁目18番8号
農学生命専攻	2	20	—	40	修士（農学）	0.55	平成21年度					
応用生物化学専攻	2	15	—	30	修士（農学）	1.10	平成21年度					同上
共生環境専攻	2	16	—	32	修士（農学）	0.75	平成21年度					同上
動物科学専攻	2	8	—	16	修士（農学）	0.74	平成21年度					同上
バイオフロンティア専攻	2	8	—	16	修士（農学）	0.62	平成21年度					同上
工学研究科（博士後期課程）												岩手県盛岡市上田4丁目3番5号
フロンティア物質機能工学専攻	3	9	—	27	博士（工学）	0.18	平成21年度					
電気電子・情報システム工学専攻	3	4	—	12	博士（工学）	0.83	平成21年度					同上
機械・社会環境システム工学専攻	3	4	—	12	博士（工学）	1.16	平成21年度					同上
デザイン・メディア工学専攻	3	3	—	9	博士（工学又は芸術工学）	1.44	平成21年度					同上
連合農学研究科（博士課程）												岩手県盛岡市上田3丁目18番8号
生物生産科学専攻	3	8	—	24	博士（農学又は学術）	1.33	平成2年度					
生物資源科学専攻	3	10	—	30	博士（農学又は学術）	0.80	平成2年度					同上
寒冷圏生命システム学専攻	3	6	—	18	博士（農学又は学術）	0.83	平成18年度					同上
生物環境科学専攻	3	8	—	18	博士（農学又は学術）	1.12	平成2年度					同上

- （注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<理工学部 化学・生命理工学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	教授	材イヨシキ 大石 好行 (57)	平成28年4月	高分子合成化学 高分子材料化学 有機工業化学 卒業研究						
専	教授	マクノカミ 嶋田 和明 (63)	平成28年4月	化学 II 有機化学 I						
専	教授	シイ マサキ 白井 誠之 (51)	平成28年4月	無機構造化学 無機反応化学 無機物質化学 I 無機物質化学 II 卒業研究						
専	教授	タケチ タケ 竹口 竜弥 (52)	平成28年4月	フーリエ解析 量子化学 物理化学 II 物性物理化学 卒業研究						
専	教授	ヒラハ ヒデト 平原 英俊 (56)	平成28年4月	ソフトバスマ工概論 基礎分析化学 分析化学 機器分析化学 化学工学演習 II ※ 化学理工学研修 卒業研究						
専	教授	ヤノ ヒトシ 八代 仁 (56)	平成28年4月	基礎物理化学 物理化学 I 基礎化学工学 卒業研究						
専	教授	イノノミツキ 一ノ瀬 充行 (61)	平成28年4月	確率統計学 化学生命研修 II 医薬品科学 基礎生理学 人体解剖学 臨床生理学 システム生理学 医療機器工学 英語論文講読 I 英語論文講読 II 生命理工学実験 I ※ 生命理工学実験 II ※ 卒業研究						
専	教授	オノノ タケ 小栗 郷太郎 (60)	平成28年4月	ベクトル解析 化学生命概論 生化学 分子細胞生物学 III 生物統計学 バイオテクノロジー 英語論文講読 I 英語論文講読 II 生命理工学実験 I ※ 生命理工学実験 II ※ 生命理工学情報 卒業研究						
専	教授	トミタ ヒロシ 富田 浩史 (49)	平成28年4月	ソフトバスマ工概論 神経科学概論 分子細胞生物学 I 生命情報学 ブレインサイエンス 再生医療工学 英語論文講読 I 英語論文講読 II 生命理工学実験 I ※ 生命理工学実験 II ※ 卒業研究						
専	准教授	ウヰ コウイチ 宇井 幸一 (47)	平成28年4月	化学 I 化学理工学演習 II ※ 卒業研究	専	准教授	ウヰ コウイチ 宇井 幸一 (47)	平成28年4月	化学 I 化学理工学演習 II ※ 化学理工学実験 I ※ 卒業研究	平成27年11月 門磨助教の辞任に伴い担当科目を 追加 (28) 平成28年2月 AC教員審査済
専	准教授	ルイ ショウカ 呉 松竹 (54)	平成28年4月	無機工業化学 化学理工学演習 I ※ 卒業研究						
専	准教授	コノカ トシノブ 是永 敏伸 (54)	平成28年4月	構造有機化学 化学理工学演習 I ※ 化学理工学実験 I ※ 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	准教授	シバキ ユウジ 芝崎 祐二 (44)	平成28年4月	基礎高分子化学 化学理工学情報Ⅰ 化学理工学情報Ⅱ 化学理工学演習Ⅱ※ 化学理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	准教授	トキノリト 土岐 規仁 (44)	平成28年4月	基礎数学 構造物理化学 反応工学 化学理工学演習Ⅰ※ 化学理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	准教授	ヨコヤマ マサフミ 横田 政晶 (50)	平成28年4月	基礎ゼミナール 微分方程式 社会体験学習 化学工学Ⅰ 化学工学Ⅱ 卒業研究 理工学入門化学						
専	准教授	アライ イト 荒木 功人 (50)	平成28年4月	生物学 国際研修 化学生命研修Ⅰ 科学英語Ⅰ 発生生物学 分子細胞生物学Ⅱ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ 生命理工学実験Ⅰ※ 生命理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	助教	アヅマ スミ 會澤 純雄 (42)	平成28年4月	化学理工学実験Ⅰ※ 卒業研究						
専	助教	カドマ ヨシロ 門磨 義浩 (38)	平成28年4月	化学理工学実験Ⅰ※ 卒業研究						平成27年11月 門磨助教辞任(28) 「化学理工学実験Ⅰ」、「卒業研究」は、他の専任教員が担当。
専	助教	スズキ イチイ 鈴木 映一 (54)	平成28年4月	化学理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	助教	ナナセ ヒロユキ 七尾 英孝 (45)	平成28年4月	化学理工学演習Ⅰ※ 化学理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	助教	ムラカミ ヒロキ 村岡 宏樹 (36)	平成28年4月	化学理工学演習Ⅱ※ 化学理工学実験Ⅰ※ 卒業研究						
専	助教	サカガミ 坂田 和実 (53)	平成28年4月	生体計測工学 生命理工学演習Ⅰ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ 生命理工学実験Ⅰ※ 生命理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	助教	ワカバヤシ トクミツ 若林 篤光 (45)	平成28年4月	分子遺伝学 生命理工学演習Ⅱ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ 生命理工学実験Ⅰ※ 生命理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						

<共通>

(1) 担当教員表

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	講師	シマダ カズアキ 嶋田 和明 (65)	平成30年4月	化学 I I 有機化学 I 有機合成化学						
兼任	理事	オガワ サトシ 小川 智 (57)	平成28年4月	有機化学 II 有機化学 III 有機反応化学						
兼任	教授	オノイ シンカ 尾台 喜孝 (57)	平成28年4月	数理のひろがり 微分積分学 II						
兼任	教授	ナリタ シンヤ 成田 晋也 (47)	平成28年4月	科学技術 理工学入門物理 I 理工学入門物理 II						
兼任	教授	ニシガキ シゲル 西崎 滋 (61)	平成28年4月	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学 II	兼任	教授	ニシガキ シゲル 西崎 滋 (61)	平成28年4月	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学 I 物理学 II	旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、担当科目を追加 (28)
兼任	教授	ハギハラ ヨシヒロ 萩原 義裕 (51)	平成28年4月	理工学入門数学 I						
兼任	教授	ヲキノ ヒロシ 脇野 博 (61)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 技術者倫理	兼任	教授	ヲキノ ヒロシ 脇野 博 (61)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 技術者倫理 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	教授	オガノ ノブオ 織田 信男 (52)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	キタムラ カズキ 北村 一親 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	教授	タカハシ コウイチ 高橋 宏一 (61)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会						
兼任	教授	タケムラ (オホノ) サチ 竹村 (大淵) 祥子 (57)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学						
兼任	教授	マツオカ カズオ 松岡 和生 (58)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	ヤマガチ ヒロシ 山口 浩 (61)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	イエイ ミチコ 家井 美千子 (59)	平成28年4月	日本の文学 日本語表現技術入門						
兼任	教授	イケダ シゲカズ 池田 成一 (62)	平成28年4月	欧米の思想と文化						
兼任	講師	イケダ シゲカズ 池田 成一 (65)	平成31年4月	欧米の思想と文化						
兼任	教授	オオトモ ノブヤ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授	オオトモ ノブヤ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	教授	ゴトウ オト 後藤 尚人 (57)	平成28年4月	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興						
兼任	教授	サイトウ シンジ 齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語総合 I (初級) 欧米の言語論 英語総合 II (上級)	兼任	教授	サイトウ シンジ 齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語総合 I (初級) 欧米の言語論 英語総合 II (中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	教授	サイトウ ヒロツグ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合 II (上級) 英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語発展 C 英語発展 D 英語発展 F 欧米の文学	兼任	教授	サイトウ ヒロツグ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合 II (上級) 英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語発展 C 英語発展 D 英語発展 F 欧米の文学 英語総合 I (初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	教授	ナカムラ ヤスヒロ 中村 安宏 (54)	平成28年4月	日本の思想と文化						
兼任	教授	ヒガチ トモジ 樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	兼任	教授	ヒガチ トモジ 樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)

設置時の計画				変更状況					備 考	
専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日		担当授業科目名
兼任	教授	マツバヤシ ケイロ 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	兼任	教授	マツバヤシ ケイロ 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除
兼任	教授	ヤマモト アサヒコ 山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	兼任	教授	ヤマモト アサヒコ 山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界 欧米の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	教授	ヨコイ マサキ 横井 雅明 (55)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	教授	ウチノ ヒロシ 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	兼任	教授	ウチノ ヒロシ 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	キクチ ノブコ 菊池 孝美 (64)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	キクチ ノブコ 菊池 孝美 (65)	平成29年4月	現代社会と経済						
兼任	教授	タケチ ノブオ 田口 典男 (64)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	タケチ ノブオ 田口 典男 (65)	平成29年4月	現代社会と経済						
兼任	教授	タケノ アサヒコ 竹原 明秀 (57)	平成28年4月	生命のしくみ 地域の環境保全を考える						
兼任	教授	ヒラキ タカミ 開 龍美 (61)	平成28年4月	哲学の世界	兼任	教授	ヒラキ タカミ 開 龍美 (61)	平成28年4月	哲学の世界 「環境」を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	教授	マツオカ カミ 松岡 勝実 (53)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	ミヤベ トモミ 宮本 ともみ (55)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	ヨコヤマ ヒデノブ 横山 英信 (53)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究						
兼任	教授	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (63)	平成28年4月	心の理解	兼任	教授	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (63)	平成28年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	兼任	講師	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	アヅマ ノブキ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	兼任	教授	アヅマ ノブキ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アヅマ ノブキ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	兼任	講師	アヅマ ノブキ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	ウツミ コウセイ 宇佐美 公生 (59)	平成28年4月	倫理学の世界						
兼任	教授	エドムラ サトシ 遠藤 匡俊 (61)	平成28年4月	地域と生活						
兼任	教授	オノ マサ 大野 真男 (61)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	兼任	教授	オノ マサ 大野 真男 (61)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	カマガキ ヤスシ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA	兼任	教授	カマガキ ヤスシ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	教授	カワガキ コウイチ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	兼任	教授	カワガキ コウイチ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	カノ フミオ 菅野 文夫 (60)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化						
兼任	教授	キクチ サトル 菊地 悟 (58)	平成28年4月	上級日本語D						
兼任	教授	キムラ ナオキ 木村 直弘 (54)	平成28年4月	芸術の世界						
兼任	教授	キムラ シゲユキ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	兼任	教授	キムラ シゲユキ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)

設置時の計画				変更状況				備 考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	教授	カガワ エコ 菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境	兼任	教授	コゲ ショウジ 小出 章二 (49)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	講師	カガワ エコ 菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境						
兼任	教授	タケイ カツキ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	教授	タケイ カツキ 武井 隆明 (65)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	タケイ カツキ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	講師	タケイ カツキ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	トイ ノブオ 土井 宣夫 (64)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会						
兼任	講師	トイ ノブオ 土井 宣夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会						
兼任	教授	ナゴシ トシキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	兼任	教授	ナゴシ トシキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	教授	ムギケラ テツ 妻倉 哲 (60)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学						
兼任	教授	ヤブ トヒロ 敷 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	兼任	教授	ヤブ トヒロ 敷 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	ハミ ヒツ 花見 仁史 (57)	平成28年4月	自然のしくみ						
兼任	教授	シザワリ マサヒト 吉澤 正人 (63)	平成28年4月	物質の世界						
兼任	講師	シザワリ マサヒト 吉澤 正人 (65)	平成30年4月	物質の世界						
兼任	教授	ウミタ テルキ 海田 輝之 (63)	平成28年4月	都市と環境						
兼任	講師	ウミタ テルキ 海田 輝之 (65)	平成30年4月	都市と環境						
兼任	教授	ナカノ ヒロシ 中澤 廣 (63)	平成28年4月	廃棄物と環境						
兼任	講師	ナカノ ヒロシ 中澤 廣 (65)	平成30年4月	廃棄物と環境						
兼任	教授	ヒヤネ アキラ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒヤネ アキラ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	教授	カハシ タカ 河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境	兼任	准教授	キノタ ユキオ 木下 幸雄 (45)	平成28年4月	水と環境	平成28年4月 担当教員辞任に伴い兼任教員を変更(28)
兼任	教授	ヒロシ ジュンイチ 廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒロシ ジュンイチ 廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 現代の諸問題	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	サノ ヒロキ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	兼任	教授	サノ ヒロキ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	ゴリヨウ マサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	教授	ゴリヨウ マサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	ゴリヨウ マサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	講師	ゴリヨウ マサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	サカグチ イサオ 澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境	兼任	教授	キノノボル 関野 登 (57)	平成28年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	講師	サカグチ イサオ 澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境						
兼任	教授	ニヤマ ケンイチ 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	兼任	教授	ニヤマ ケンイチ 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	教授	タミ マサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	タミ マサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	講師	タミ マサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	タミ マサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	教授	オオカワ カズキ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	オオカワ カズキ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	准教授	イシダキ ツヨシ 石垣 剛 (45)	平成28年4月	宇宙のしくみ 物理学 I						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
兼任	准教授	カサキ シュウジ 川崎 秀二 (48)	平成28年4月	自然と数理 線形代数						
兼任	准教授	ナラ ミツリ 奈良 光紀 (42)	平成28年4月	自然と数理 微積分学Ⅰ						
兼任	准教授	フジモト タカヒロ 藤本 忠博 (49)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅱ	兼任	教授	フジモト タカヒロ 藤本 忠博 (49)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅱ	平成28年4月 准教授から教授に昇格(28)
兼任	准教授	キムラ タケシ 木村 毅 (55)	平成28年4月	分子構造解析学						
兼任	准教授	テラサキ マサリ 寺崎 正紀 (45)	平成28年4月	物質の世界 化学実験						
兼任	准教授	オノノ マサコ 奥野 雅子 (56)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	オノノ マサコ 小野澤 章子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	准教授	オノノ マサコ 小野澤 章子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	准教授	スズキ モモル 鈴木 護 (46)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	准教授	オホノボ リョウ 音喜多 信博 (49)	平成28年4月	哲学の世界						
兼任	准教授	ウヅマ (ウチダ) ケイコ 海妻 (内田) 径子 (47)	平成28年4月	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史						
兼任	准教授	カネ (フカ) サカ 梶 (福家) さやか (38)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼任	准教授	カミムラ カズヒロ 川村 和宏 (39)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	准教授	グラーアレクサンドルジャン GRAS Alexandre Jean (41)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	コジマ (カハタ) サトコ 小島 (川端) 聡子 (47)	平成28年4月	言葉の世界						
兼任	准教授	コバヤシ ヨウコ 小林 葉子 (45)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)						
兼任	准教授	シュヴァムボルン フランク Schwamborn Frank (56)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語						
兼任	准教授	ナカサト マキコ 中里 まき子 (40)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	ニシダ フミノブ 西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	兼任	准教授	ニシダ フミノブ 西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	准教授	ハシモト マサフミ 橋本 学 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅱ(初級) コミュニケーションの現在						
兼任	准教授	ホリグチ タケシ 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語	兼任	准教授	ホリグチ タケシ 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加(28)
兼任	准教授	ヤシ イソル 梁 仁實 (44)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						
兼任	准教授	エハラ カツシキ 江原 勝行 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	カワイ ルイ 河合 豊 (40)	平成28年4月	憲法 現代の諸問題						
兼任	准教授	ケイタ トユキ 杭田 俊之 (50)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	サイタケ ショウイチ 齊藤 彰一 (46)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	サオ トリアキ 笹尾 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメントと相手大学	兼任	教授	サオ トリアキ 笹尾 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメントと相手大学	平成28年4月 准教授から教授に昇格(28)
兼任	准教授	シマダ ヨシリ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	准教授	シマダ ヨシリ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	准教授	ツカモト ヨシヒロ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	ツカモト ヨシヒロ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学 社会的人間論	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加(28)

設置時の計画				変更状況				備 考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	准教授	ナカマ 紀功 中島 清隆 (41)	平成28年4月	持続可能なコミュニティーづくり実務学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実務学						
兼任	准教授	ニシキ マサシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	准教授	ニシキ マサシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法 現代社会をみる視角	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加 (28)
兼任	准教授	フカザワ ヤシロ 深澤 泰弘 (39)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	准教授	フジモト コウジ 藤本 幸二 (42)	平成28年4月	憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会						
兼任	准教授	キチ ヒロシ 菊地 洋 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	ウラムラ ショウイ 澤村 省逸 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン)	兼任	准教授	ウラムラ ショウイ 澤村 省逸 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加 (28)
兼任	准教授	シミズ ショウ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	准教授	シミズ ショウ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	准教授	スズキ コウジ 煤孫 康二 (64)	平成28年4月	芸術の世界						
兼任	講師	スズキ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界						
兼任	准教授	ツチ アキヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	ツチ アキヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	平成28年4月 担当教員辞任に伴い兼任教員を変更 (28)
兼任	准教授	ホル ジェームズ メリウェザー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ (上級)	兼任	准教授	ホル ジェームズ メリウェザー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	准教授	ホダ タカシ 本田 卓 (44)	平成28年4月	自然と数理の世界						
兼任	准教授	ミツイ タカヒロ 三井 隆弘 (45)	平成28年4月	社会的人間論						
兼任	准教授	ヤスイ モユル 安井 もゆる (52)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼任	准教授	オノデラ ヒデキ 小野寺 英輝 (54)	平成28年4月	岩手大学ミュージアム 科学・技術と現代社会						
兼任	准教授	ヤマモト ヒデカズ 山本 英和 (49)	平成28年4月	くらしと科学技術						
兼任	准教授	タツヅキ フミ 立澤 文見 (48)	平成28年4月	植物栽培と環境テクノロジー						
兼任	准教授	オガシラ シンイチ 小田 伸一 (58)	平成28年4月	人の暮らしと生物環境						
兼任	准教授	マツハラ カズエイ 松原 和衛 (59)	平成28年4月	生命のしくみ						
兼任	准教授	ホリミ 堀 久美 (56)	平成28年4月	社会的人間論 地域課題演習G						
兼任	准教授	オチハラ セイコ 立原 聖子 (41)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	ハヤシカ ヒロシ 早坂 浩志 (51)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	イマイ ジュン 今井 潤 (51)	平成28年4月	情報基礎 地場産業・企業論						
兼任	准教授	アンデルス カールビスト Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B	兼任	准教授	アンデルス カールビスト Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加 (28)
兼任	准教授	エト 理江 江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える	兼任	准教授	エト 理江 江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
兼任	准教授	オカ (かみ) ナミ 尾中 (高島) 夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 <small>海外研修-世界から地域を考える-</small>	兼任	准教授	オカ (かみ) ナミ 尾中 (高島) 夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 <small>海外研修-世界から地域を考える-</small> キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	准教授	マツカ ヨコ 松岡 洋子 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E <small>多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB</small> 地域課題演習E 地域と国際社会	兼任	准教授	マツカ ヨコ 松岡 洋子 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E <small>多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB</small> 地域課題演習E 地域と国際社会	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アキ ジュンコ 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B	兼任	講師	アキ ジュンコ 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B 英語発展D 宮沢賢治の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	マツ (まつ) サカ 松木 (佐藤) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	兼任	講師	マツ (まつ) サカ 松木 (佐藤) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	講師	マク デュ ボー Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 科学英語Ⅱ	兼任	講師	マク デュ ボー Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 科学英語Ⅱ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	イナ カ 稲田 興 (78)	平成28年4月	工業経営管理論						
兼任	講師	エハラ シンジ 江原 真司 (46)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	マヤマ シゲオ 松山 成男 (53)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	サウ コウジ 佐藤 祐介 (72)	平成28年4月	知的財産権概論【隔年】 特許法特講【隔年】						
兼任	講師	カガ サカ 長澤 孝志 (66)	平成30年4月	栄養化学						
兼任	講師	メイ ヒロ 下飯 仁 (67)	平成30年4月	微生物学概論						
兼任	講師	ヤギ 一正 八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	兼任	講師	ヤギ 一正 八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語発展H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	イシカワ ベギー マリ Ishikawa Peggy Marrie (46)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)						
兼任	講師	ウィリアム オスカー Lewis William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ウィリアム オスカー Lewis William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	エンドウ スサネ 遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	エンドウ スサネ 遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	エンドウ マサコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	兼任	講師	エンドウ マサコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	平成28年4月 担当教員辞退に伴い担当教員を変更(28)
兼任	講師	カフ カチ 加藤 隆 (62)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	カフ リ 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	兼任	講師	カフ リ 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	カメノ キカ 亀田 金花 (50)	平成28年4月	初級中国語(発展)						
兼任	講師	カハラ マサヒロ 川原 正広 (44)	平成28年4月	対人関係の心理学						

設置時の計画				変更状況				備 考		
専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	講師	ギヤビン ヤング GAVIN YOUNG (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)						
兼任	講師	ゴ ケイリン 呉 慧敏 (57)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語						
兼任	講師	ゴトウ(木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	ゴトウ(木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 担当教員辞退に伴い担当教員を変更 (28)
兼任	講師	サトウ ノブキ 佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎	兼任	講師	サトウ ノブキ 佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎 英語総合Ⅰ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	サトウ リュウイチ 佐藤 竜一 (57)	平成28年4月	日本の文学						
兼任	講師	シバタ サミ 柴田 聡美 (48)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	ジョセフ アラン アンガ ホッファー Joseph Allan Angerhofer (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
兼任	講師	タウンゼント サイモン Townsend Simon (45)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級)	兼任	講師	タウンゼント サイモン Townsend Simon (45)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	チ ジェリョン 崔 宰誠 (37)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)						
兼任	講師	チ ジェリョン 崔 在籍 (58)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						
兼任	講師	チン セ 陳 茜 (44)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	チヤン カコ 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	チヤン カコ 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	ヒラノ ユキコ 平野 ユキ子 (63)	平成28年4月	初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	マサダ エレーナ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語	兼任	講師	マサダ エレーナ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	講師	ヤマグチ ハルキ 山口 春樹 (63)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	ヤマモト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	兼任	講師	ヤマモト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	ヨイ イチ 横井 郁子 (54)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	イトウ エイジロウ 伊東 栄志郎 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	エンドウ ケンジュ 遠藤 健樹 (35)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	カゲヤマ カズオ 影山 一男 (57)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	クマモト テツヤ 熊本 哲也 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門)						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	講師	クハラ トシキ 桑原 俊明 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	コロボフ ドミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	兼任	講師	コロボフ ドミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	サイトウ トシキ 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	サイトウ トシキ 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	サイトウ ナキ 齋藤 直樹 (45)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	サトウ トモ 佐藤 智子 (63)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	シーシー 席 時宜 (62)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	カハシ ヒデユキ 高橋 秀行 (40)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼						
兼任	講師	タナ ノブヒロ 田中 宣廣 (54)	平成28年4月	言葉の世界						
兼任	講師	チゴウ カツヒコ 筑後 勝彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	トヨシマ マサキ 豊島 正幸 (64)	平成28年4月	いわて学Ⅰ いわて学Ⅱ						
兼任	講師	ニューベリー ダニエル コッパランド Newbury Daniel Copeland (41)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)						
兼任	講師	ハラヤマ ジェームズ フランシス Hareyama James Franciscus (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)						
兼任	講師	ホコエ クミコ 細越 久美子 (43)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	ラーゼンス マルコム Larcens Malcome (53)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ルテラ デイヴ イッド オーウェン Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ルテラ デイヴ イッド オーウェン Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	ルプサ コルネリア ダニエラ Lupsa Cornelia Daniela (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
					兼任	講師	アカサカ キャサリン アン Akasaka Kathryn Anne (47)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ファー アラン FARR Alan (69)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	スマイリ ジム SMILEY JIM (47)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
					兼任	准教授	イトウ サチ 伊藤 幸男 (45)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	エンドウ リナキ 遠藤 教昭 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	おむら ゲンイチ 押切 源一 (62)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	おむら ゲンイチ 押切 源一 (65)	平成31年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	カワ ヒロキ 河田 裕樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	エドモト キミオ 海老澤 君夫 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	カノウラ ショウゴ 梶原 昌五 (57)	平成28年4月	動物と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ヨシムラ ヤスキ 吉村 泰樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ミヤガワ ヨシフミ 宮川 洋一 (52)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	クリバヤシ トオル 栗林 徹 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	イヌガキ ヒロヒコ 犬塚 博彦 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	ゴミ ソウヘイ 五味 壮平 (48)	平成28年4月	情報基礎 三陸の研究 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	サトウ イサル 佐藤 至 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	スヤマ ミル 砂山 稔 (69)	平成28年4月	中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ミウラ イサオ 三浦 勲夫 (75)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ヤマダ ミスズ 山田 美鈴 (39)	平成28年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	コヤマ ハナコ 小山 花子 (41)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	コバヤシ リノ 小林 徳子 (67)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	マツダ テアツコ 松館 敦子 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ヌタ ミル 沼田 稔 (72)	平成28年4月	自然と数理	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	カミヤマ タツヤ 上演 龍也 (52)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツC	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	スギウラ ナツシ 杉浦 直 (70)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ホノ カツシ 星野 勝利 (72)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
					兼任	教授	アヤマ ミチヲ 浅沼 道成 (57)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ムカミ タカ 村上 祐 (71)	平成28年4月	科学と技術の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	マカヒ ヒロ 大高 久枝 (58)	平成28年4月	上級日本語C 上級日本語G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	オガミ ヒロコ 大上 治子 (67)	平成28年4月	英語総合I(初級) 英語総合II(初級) 英語発展B 英語発展C	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	オノム ミ 大嶋 由美 (49)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	カニシ タカロ 中西 貴裕 (46)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	カモト タケノ 塚本 知玄 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ノト ケイイチ 能登 恵一 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	シラカワ タカキ 白倉 孝行 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	トシカワ ヨウコ 富永 陽子 (43)	平成28年4月	生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ヒライ ヒサヨ 井平 華代 (41)	平成28年4月	地域と国際社会	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ヒラノ セイイチ 平野 清八 (68)	平成28年4月	英語総合I(中級) 英語総合II(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	キタガハ エイイチ 北爪 英一 (65)	平成28年4月	自然のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	アサダ マサユキ 麻田 雅文 (35)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ミナモト ケイイチ 三浦 康秀 (67)	平成28年4月	数理のひろがり 微分積分学I	教育効果を高めるため、習熟度別クラスを導入したため担当者を追加(28)
					兼任	講師	オホノ ヒロユキ 大畑 学 (63)	平成28年4月	理工学入門数学I 理工学入門数学II	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	ササキ シゲオ 佐々木 繁夫 (68)	平成28年4月	理工学入門物理I 理工学入門物理II	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	ウチノエ ヒロユキ 内澤 英明 (66)	平成28年4月	理工学入門化学	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)

(注)・設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	

・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
8	7	0	7	22	9	7	0	6	22	10	10	0	5	25
(9)	(7)	(0)	(6)	(22)						[2]	[3]	[0]	[△ 2]	[3]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△ 1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	助教	門磨 義浩	必修	化学理工学実験Ⅰ	①	平成27年11月末に岩手大学を辞職したため就任を辞退（28）							
			必修	卒業研究	①								
2													
合計（A）			後任補充状況の集計（B）										
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
1	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	2	科目	計	2	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 設置時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、設置時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1													
合計（C）			後任補充状況の集計（D）										
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）			後任補充状況の集計（B）+（D）										
辞任等した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
1	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	2	科目	計	2	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の辞職に伴い、速やかに授業担当科目の交替に伴う専任教員のAC教員審査を提出し、平成28年2月に授業科目担当の「可」の判定を受けた。
また、学生の周知に関しては、新入生に配布する「履修の手引き」やWebのシラバスにおいて、学生の授業に支障のないよう周知している。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等 ※該当なし

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成28年4月)				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<理工学部 化学・生命理工学科>

(1) 設置計画変更事項等 ※該当なし

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況
 (全学) 教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料1】
 (理工学部) 理工学部教務委員会 【規則：別添資料2】
 ※平成28年3月までは工学部教務委員会（以下の開催状況等は工学部教務委員会のもの）
- b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
 (全学) 8回（参加教員13人）ほか事務職員2人
 (理工学部) 23回（参加教員10人）ほか事務職員3人
- c 委員会の審議事項等
 (全学) FD実施計画、GPA、学年暦、卒業生・修了生アンケートについて審議
 (理工学部) 教育課程の編成、授業科目の履修、教育実習、非常勤講師、インターンシップ、国際研修、教育の質保障に関することを審議
- ② 実施状況
- a 実施内容
 (全学) ・全学FD研修 ・授業公開 ・授業評価アンケート（前期、後期各1回）の実施
 (理工学部)
 ・平成26年度実施の授業評価アンケート結果の分析及びまとめの作成
 ・平成27年度授業実施状況調査の実施および平成25年度・26年度の授業実施報告書の作成
 ・授業公開 前期・後期で工学部専門科目について授業公開を実施
- b 実施方法
 (全学) 教育推進機構から各学部学部運営グループを通じて各教員に周知して実施
 (理工学部)
 ・平成26年度に前期、後期各1回実施した授業評価アンケートについて、データの集計結果をもとに、各学科で改善点等を検討し、アンケート結果のまとめとフィードバックを行い、結果について学生および教職員向けにホームページで公表した。
 ・平成27年度の授業実施状況調査を行うとともに、平成25・26年度の授業の実施状況を各学科で検討を行い、結果をまとめフィードバックを行った。また、結果報告書は学内限定のホームページに掲載を行い、教職員へ周知した。
 ・HPにて周知を行い授業公開を実施した。
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 (全学) 全学FD研修（平成27年9月4日）
 「大学教育へのPBL導入の考え方と方法」（教員約50名、職員等約5名）
 「工学教育におけるPBL型授業について」（教員約40名、職員等約5名）
 (理工学部)
 ・授業評価アンケート
 アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立てるとともに、学科ごとにアンケート結果の分析を検討し、改善点のまとめを行った。
 ・授業実施報告
 平成27年度の授業実施状況調査を行うとともに、平成25・26年度に実施した授業実施状況調査をもとに、授業の実施状況を学科ごとに分析、検討を行い改善点のまとめを行った。
 ・授業公開
 実験、実習、研修以外の講義科目について、一般市民向けに授業の公表を行った。

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
(全学) 全学FD研修でPBLの概要や手法、事例について受講し、PBL科目の実施に向けて取り組むべき事項を学び、授業改善につなげている。
(理工学部) 各学科で改善点の把握を行い授業改善につなげている。また、授業評価アンケート結果については、学生にも公表を行い学生からのチェックにも役立てている。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
(全学) 前期及び後期に授業アンケートを実施(全学共通教育)
(理工学部) 2年に1度、前期及び後期に授業アンケートを実施し、翌年にアンケート結果の分析を行っている。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
(全学) アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)
(理工学部) アンケートの集計結果とともに、各学科での分析結果を報告書にまとめ、教職員および学生に向けてホームページにて公表している。

- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に沿ったカリキュラムを用意し、平成28年4月より学生の受入を開始した。
引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向け取り組んでいきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年度 公表予定

b 公表方法

- ・平成28年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を大学ホームページ上に公開予定（平成29年度中）

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成31年度に認証評価を受けるべく、学内で検討中（評価機関未定）

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表予定時期

(28年 7月 一日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

(2) 大学名

岩手大学

(3) 大学の位置

〒020-8550

岩手県盛岡市上田四丁目3-5（岩手県盛岡市上田三丁目18-8）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(イワブチ アキラ) 岩渕 明 (平成27年3月)		
理事	(オガワ サトシ) 小川 智 (平成27年3月)		
理事	(マルヤマ ヒトシ) 丸山 仁 (平成27年3月)		
理事	(スガワラ エツコ) 菅原 悦子 (平成27年3月)		
理事	(オオフジ セイキ) 大藤 生气 (平成28年4月)		
学部長	(フナザキ ケンイチ) 船崎 健一 (平成28年4月)		
学科長等	(マツカワ ミチアキ) 松川 倫明 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
 (例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)
 平成28年度に報告する内容 → (28)
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称 (学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
理工学部 物理・材料理工学科 学士 (理工学)	4年	80人	3年次 2人	324人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80 () []	-	()	()	()	()	()	()	()	()	1.02倍	
志願者数	205 () []	-	()	()	()	()	()	()	()	()		
受験者数	147 () []	-	()	()	()	()	()	()	()	()		
合格者数	95 () []	-	()	()	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	82 () []	-	()	()	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.02											

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について **外数** で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格 (いわゆる「留学ビザ」) により, 我が国の大学 (大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校 (専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出** してください。なお, 計算の際は **小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入** してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[0] (-) 82	[0] (-) -	[] ()								
2年次	/		[] ()								
3年次	/		/		[] ()						
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[0] (-) 82	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、**留年者の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	82 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0 %
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	人	0 人	平成29年度	人	人		#DIV/0! %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	82 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<理工学部 物理・材料理工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育科目 実践知科目 育転換科目 外国語科目	基礎ゼミナール	1前	1			2						
	英語総合Ⅰ（初級）	1前・後	1							兼8 兼4	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅱ（初級）	1前・後	1							兼9 兼5	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅰ（中級）	1前・後	1							兼12 兼11	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅱ（中級）	1前・後	1							兼10 兼9	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅰ（上級）	1前・後	1							兼11 兼8	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅱ（上級）	1前・後	1							兼10 兼9	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅠ（初級）	1前・後	1							兼9 兼7	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅡ（初級）	1前・後	1							兼7 兼5	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅠ（中級）	1前・後	1							兼9 兼8	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅡ（中級）	1前・後	1							兼9 兼7	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅠ（上級）	1前・後	1							兼7 兼6	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅡ（上級）	1前・後	1							兼7	AG	
	英語基礎	1前		1							兼1	
	英語発展A	2・3前		1							兼1	AG1
英語発展B	2・3後		1							兼1	AG1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
教養 教育 科目	技法 知 科 目	外国 語 科 目	英語発展C	2・3前	1							兼1 AG1		
			英語発展D	2・3後	1								兼1 AG1	
			英語発展E	2・3前	1								兼1 AG1	
			英語発展F	2・3後	1								兼1 AG1	
			英語発展G	2・3前	1								兼1 AG1	
			英語発展H	2・3後	1								兼1 AG1	
			初級ドイツ語（入門）	1前・後	1								兼9 兼7	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
			初級ドイツ語（発展）	1前・後	1								兼10 兼7	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
			中級ドイツ語	1後	1								兼2 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
			初級フランス語（入門）	1前・後	1								兼11	
			初級フランス語（発展）	1前・後	1								兼9	
			中級フランス語	1後	1								兼3	
			初級ロシア語（入門）	1前	1								兼3 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
			初級ロシア語（発展）	1前	1								兼3 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
			中級ロシア語	1後	1								兼2 兼3	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
			初級中国語（入門）	1前・後	1								兼5	
初級中国語（発展）	1前・後	1								兼5 兼6	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)			
中級中国語	1後	1								兼2				
初級韓国語（入門）	1前	1								兼3				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	外国語科目	初級韓国語（発展）	1前・後	1							兼3	
		中級韓国語	1後	1							兼2	
		上級日本語A	1前	1							兼1	
		上級日本語B	1前	1							兼1	
		上級日本語C	1前	1							兼2 兼1	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
		上級日本語D	1前	1							兼1	
	外国語科目	上級日本語E	1後	1							兼1	
		上級日本語F	1後	1							兼1	
		上級日本語G	1後	1							兼2	
		上級日本語H	1後	1							兼1	
	健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1							兼5 兼2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
		健康・スポーツB	1後	1							兼5 兼2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
		健康・スポーツC（シーズン）	1・2後	1							兼2	集中
	情報科目	情報基礎	1前	2			1				兼13 兼1	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	学問知科目	文化科目	哲学の世界	1・2前・後	2							兼2
倫理学の世界			1・2後	2							兼1	
日本の思想と文化			1・2前・後	2							兼1	
アジアの思想と文化			1・2前	2							兼1	
欧米の思想と文化			1・2前・後	2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	日本の歴史と文化	1・2前・後		2							兼1 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
	アジアの歴史と文化	1・2後		2							兼1	
	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2							兼2	
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2							兼1	
	女性と科学の関係史	1・2後		2							兼1	
	大学の歴史と現在	1・2前		2							兼1	
	岩手大学ミュージアム学	1・2前		2							兼1	
	心の理解	1・2前・後		2							兼6 兼8	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
教養 教育科目	学問 知科目 文化 科目	日本の文学	1・2前・後	2							兼2	
		言葉の世界	1・2前・後	2							兼2 兼3	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
		中国の文学	1・2前・後	2							兼1	
		欧米の文学	1・2後	2							兼1	
		欧米の言語論	1・2前	2							兼1	
		芸術の世界	1・2前・後	2							兼2	
		日本語表現技術入門	1・2前	2							兼1	
		図書館への招待	1・2後	2							兼1	
		コミュニケーションの現在	1・2後	2							兼1	
		心と表象	1・2前	2							兼1	
		日本事情A	1・2前	2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
社会 科目	日本事情B	1・2後		2							兼1	
	英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							兼1	
	市民生活と法	1・2前		2							兼4	
	憲法	1・2前・後		2							兼5	
	経済のしくみ	1・2前・後		2							兼3	
	現代社会と経済	1・2前・後		2							兼4 兼5	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
	市民と政治	1・2前		2							兼2	
	現代政治を見る眼	1・2後		2							兼2	
	社会的人間論	1・2前・後		2							兼5	
	現代社会の社会学	1・2前・後		2							兼4 兼5	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
学 問 知 科 目	地域と生活	1・2前		2							兼3 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
	地域と社会	1・2後		2							兼3 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
	対人関係の心理学	1・2前・後		2							兼3	
	知的財産入門	1・2前		2							兼1	集中
	知財ワークショップ	1・2後		2							兼1	集中
	キャリアを考える	1・2前・後		2							兼2 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
	科学・技術と現代社会	1・2前		2							兼1	
	ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							兼1	集中, AG
	現代の諸問題	1・2前		2							兼4 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自然 & 科学技術科目	公共社会	1・2前		2							兼1		
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2							兼1		
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2							兼1		
	生命のしくみ	1・2前・後		2							兼4	AG2	
	自然のしくみ	1・2前・後		2		1					兼2 兼1	AG2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理	1・2前・後		2			2				兼1	AG2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	数理のひろがり	1・2前・後		2		1					兼2 兼1	AG2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	宇宙のしくみ	1・2前・後		2		1	1					AG2	
	物質の世界	1・2前・後		2		1					兼1	AG2	
	自然と法則	1・2前・後		2							兼2 兼1	AG2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理の世界	1・2前		2							兼1	AG2	
	自然の科学	1・2前		2							兼1	AG2	
学問知科目	自然 & 科学技術科目	科学と技術の歴史	1・2後	2							兼1	AG2	
	科学技術	くらしと科学技術	1・2後	2							兼1	AG2	
	科学技術	科学技術	1・2前	2		1						AG2	
環境科目	「環境」を考える	1後		2							兼1		
	生活と環境	1後		2							兼1		
	都市と環境	1後		2							兼1		
	地域の環境保全を考える	1後		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
地域関連科目	地球環境と社会	1後		2		1						
	水と環境	1後		2							兼1	
	廃棄物と環境	1後		2							兼1	
	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							兼1	
	森林と環境	1後		2							兼1	
	動物と環境	1後		2							兼1	
	人の暮らしと生物環境	1後		2							兼1	
	環境マネジメントと岩手大学	1後		2							兼1	
	環境の科学	1後		2							兼1	
	現代社会をみる視角	1・2後		2							兼1	
	岩手の研究	1・2後		2							兼1	
	環境マネジメント実践学	1・2前		2							兼1	
	いわて学Ⅰ	1・2前		2							兼1	集中
	いわて学Ⅱ	1・2後		2							兼1	集中
学問知科目	宮沢賢治の世界	1・2後		2							兼1	
	危機管理と復興	1・2後		2							兼1	集中
	持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2							兼1	
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2							兼1	
	地場産業・企業論	1・2前		2							兼1	集中

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
実践 知 科 目	地域 関 連 科 目	三陸の研究	1・2後	2							兼1	
		自然災害と社会	1・2前	2							兼1	
		東北の歴史	1・2後	2							兼1	
		地域を考える	1・2前	2							兼1	
		地域と国際社会	1・2後	2							兼1	AG3
		海外研修－世界から地域を考える－	1・2前	2							兼1	集中, AG3
	地域 課 題 演 習 科 目	初年次自由ゼミナール	1後	1							兼6	AG
		地域課題演習A	2・3前	2							兼1	集中
		地域課題演習B	2・3後	2							兼1	集中
		地域課題演習C	2・3前	2							兼1	
		地域課題演習D	2・3後	2							兼1	
		地域課題演習E	2・3前	2							兼1	集中
		地域課題演習F	2・3後	2							兼1	集中, AG3
		地域課題演習G	2・3前	2							兼1	
地域課題演習H	2・3後	2							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門教育科目	数理・物理コース科目	電磁気学Ⅱ	2後	2		1				兼 1	
		量子物理学Ⅰ	2後	2		1					
		統計物理学	2後	2			1				
		光学	2後	2			1				
		固体物理学	3前	2			1				
		電子物性学	3後	2							
		材料計測学	3前	2		1					
		誘電体材料学	3後	2			1				
		半導体工学	3前	2		1					
		有機材料学	3後	2		1					
		磁性工学	3前	2			1				
	超伝導工学	3後	2		1						
	ナノ工学	3後	2		1						
	数理・物理コース科目	量子物理学Ⅱ	3前		2		1				
		物理数学演習Ⅰ	3前	1				1			
		物理数学演習Ⅱ	3後	1				1			
		粒子線計測学	3前		2		1				
		現代物理学Ⅰ	3前		2		1				
		現代物理学Ⅱ	3後		2		1				
応用確率統計学		2後		2			1				
数理・物理コース科目	応用微分方程式	2前		2			1			兼 1	
	複雑系科学	3後		2			1				
	ゲーム理論	3後		2							
	応用解析学	3前		2		1					
	幾何学Ⅰ	2前		2			1				
	幾何学Ⅱ	2後		2							
	卒業研究	4通	6			5	5		1		
	卒業研究	4通	6			5	4		2		
マテリアルコース科目	材料力学	2後		2		1				兼 1	
	材料物理化学Ⅰ	2前	2			1					
	材料物理化学Ⅱ	2後		2		1					
	材料組織学Ⅱ	2後		2			1				
	金属構造材料学	2後	2				1				
	材料強度学	3前	2			1					
	電気化学	3前	2			1					
	半導体デバイス工学	3後		2		1					
	エコ材料学	3後		2		1					
	接合工学	3前		2			1				
	反応工学	3前		2			1				
	鉄鋼製錬	3後		2		1					
	非鉄製錬	3前		2		1					
	鑄造材料学	3後		2			1				
	複合材料学	3後		2			1				
卒業研究	4通	6			5	4		2			
高大連携科目	理工学入門数学Ⅰ	1前			2					兼 2 兼 4	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)
	理工学入門数学Ⅱ	1前			2					兼 2 兼 4	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)
	理工学入門物理Ⅰ	1前			2	1				兼 1	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	理工学入門物理Ⅱ	1前			2	1						教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28) 教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)
	理工学入門化学	1前			2						兼1 兼2 兼1	

(注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
40	188	6	234	40	188	6	234	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	391,814 m ²	0 m ²	0 m ²	391,814 m ²				
	運動場用地	92,894 m ²	0 m ²	0 m ²	92,894 m ²				
	小 計	484,708 m ²	0 m ²	0 m ²	484,708 m ²				
	そ の 他	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	合 計	484,708 m ²	0 m ²	0 m ²	484,708 m ²				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		191,972 m ² (191,972 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	191,972 m ² (191,972 m ²)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
		96 室	51 室	362 室	12 室 (補助職員 0人)	3 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		理工学部			118 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能な ため、大学全体での数 予算状況（運営費交付金 の状況）等の変更による (28)	
	理工学部	902,912 [198,398] 872,146 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	3,850 3,744 (3,750) (3,744)	89 82 (87) (82)	(0)		
	計	902,912 [198,398] 872,146 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	3,850 3,744 (3,750) (3,744)	89 82 (87) (82)	(0)		
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体		
		9,089 m ²		671	677,122				
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体		
		6,357 m ²		野球場	陸上競技場	テニスコート 武道場ほか			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金） による
		教員1人当たり研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円	
	共同研究費等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			-						

(注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	125	学士(総合科学)	1.05	平成28年度		
地域政策課程	4	75	4	75	学士(総合科学)	1.05	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	—	640	学士(教育)	1.05	平成12年度		
生涯教育課程	4	—	—	—	学士(生涯教育)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	—	—	—	学士(芸術文化)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部			3年次					岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	90	学士(理工学)	1.06	平成28年度		
物理・材料理工学科	4	80	2	80	学士(理工学)	1.02	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	270	学士(工学)	1.00	平成28年度	同上	
工学部								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	40	学士(農学)	1.10	平成28年度		
応用生物化学科	4	40	1	40	学士(農学)	1.05	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	—	30	学士(農学)	1.06	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	60	学士(農学)	1.05	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	30	学士(農学)	1.03	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	—	120	学士(獣医学)	1.06	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
人文社会科学研究科(修士課程)								岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間科学専攻	2	8	—	16	修士(学術)	0.74	平成16年度		
国際文化学専攻	2	4	—	8	修士(学術)	1.00	平成16年度	同上	
社会・環境システム学専攻	2	4	—	8	修士(学術)	0.87	平成16年度	同上	
教育学研究科(専門職学位課程)								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
教職実践専攻	2	16	—	16	教職修士(専門職)	1.06	平成28年度		
教育学研究科(修士課程)								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	平成28年より学生募集停止
学校教育実践専攻	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
教科教育専攻	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成7年度	同上	平成28年より学生募集停止

工学研究科（博士前期課程）								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号
応用化学・生命工学専攻	2	25	—	50	修士（工学）	1.38	平成21年度	同上
フロンティア材料機能工学専攻	2	30	—	60	修士（工学）	1.14	平成21年度	同上
電気電子・情報システム工学専攻	2	40	—	80	修士（工学）	1.30	平成21年度	同上
機械システム工学専攻	2	30	—	60	修士（工学）	1.43	平成21年度	同上
社会環境工学専攻	2	20	—	40	修士（工学）	0.92	平成21年度	同上
デザイン・メディア工学専攻	2	10	—	20	修士（工学又は芸術工学）	1.65	平成21年度	同上
金型・鋳造工学専攻	2	10	—	20	修士（工学）	1.35	平成18年度	同上
農学研究科（修士課程）								岩手県盛岡市上田3丁目18番8号
農学生命専攻	2	20	—	40	修士（農学）	0.55	平成21年度	同上
応用生物化学専攻	2	15	—	30	修士（農学）	1.10	平成21年度	同上
共生環境専攻	2	16	—	32	修士（農学）	0.75	平成21年度	同上
動物科学専攻	2	8	—	16	修士（農学）	0.74	平成21年度	同上
バイオフロンティア専攻	2	8	—	16	修士（農学）	0.62	平成21年度	同上
工学研究科（博士後期課程）								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号
フロンティア物質機能工学専攻	3	9	—	27	博士（工学）	0.18	平成21年度	同上
電気電子・情報システム工学専攻	3	4	—	12	博士（工学）	0.83	平成21年度	同上
機械・社会環境システム工学専攻	3	4	—	12	博士（工学）	1.16	平成21年度	同上
デザイン・メディア工学専攻	3	3	—	9	博士（工学又は芸術工学）	1.44	平成21年度	同上
連合農学研究科（博士課程）								岩手県盛岡市上田3丁目18番8号
生物生産科学専攻	3	8	—	24	博士（農学又は学術）	1.33	平成2年度	同上
生物資源科学専攻	3	10	—	30	博士（農学又は学術）	0.80	平成2年度	同上
寒冷圏生命システム学専攻	3	6	—	18	博士（農学又は学術）	0.83	平成18年度	同上
生物環境科学専攻	3	8	—	18	博士（農学又は学術）	1.12	平成2年度	同上

- （注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<理工学部 物理・材料理工学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	教授	オノイ シンカ 尾台 喜孝 (57)	平成28年4月	教理のひろがり 微積分学Ⅱ 複素解析 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 応用解析学 卒業研究						
専	教授	ナリタ シンヤ 成田 晋也 (47)	平成28年4月	科学技術 物理・材料理工学基礎演習※ 科学技術英語Ⅱ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 量子物理学Ⅱ 粒子線計測学 卒業研究 理工学入門物理Ⅰ 理工学入門物理Ⅱ						
専	教授	ニシキ シゲル 西崎 滋 (61)	平成28年4月	基礎ゼミナール 宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 物理学演習Ⅱ 現代物理学Ⅰ 卒業研究						
専	教授	ハネミ ヒトシ 花見 仁史 (57)	平成28年4月	自然のしくみ 物理学 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 現代物理学Ⅱ 卒業研究						
専	教授	マツカワ ミチキ 松川 倫明 (56)	平成28年4月	基礎数学 フーリエ解析 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 量子物理学Ⅰ 超伝導理工学 卒業研究						
専	教授	ヨシザワ マサヒト 吉澤 正人 (63)	平成28年4月	物質の世界 微分方程式 物理・材料理工学基礎演習※						
専	教授	カマガヤ ヤスヒロ 鎌田 康寛 (46)	平成28年4月	確率統計学 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 工場見学 材料組織学Ⅰ 材料計測学 卒業研究						
専	教授	ヒロカサ サト 平塚 貞人 (52)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 材料力学 材料強度学 エコー材料学 卒業研究						
専	教授	フジノ ヒロキ 藤代 博之 (59)	平成28年4月	基礎ゼミナール ソフトバスマテリアル工学概論 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 電磁気学Ⅱ 半導体理工学 半導体デバイス工 学 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	教授	ヤマギチ カツノ 山口 勉功 (52)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 材料物理化学Ⅱ 電気化学 鉄鋼製錬 非鉄製錬 卒業研究						
専	教授	シモト リュキ 吉本 則之 (54)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 熱力学 電磁気学Ⅰ 有機材料学 卒業研究						
専	准教授	イガキ ツヨシ 石垣 剛 (45)	平成28年4月	宇宙のしくみ 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 光学 卒業研究						
専	准教授	ウリュウ セイジ 瓜生 誠司 (46)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 数値計算法 プログラミング学 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 工場見学 ナノ理工学 物理数学演習Ⅰ 卒業研究						
専	准教授	カサキ シュウジ 川崎 秀二 (48)	平成28年4月	自然と数理 線形代数学 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 応用確率統計学 複雑系科学 卒業研究						
専	准教授	カニシ ヨシキ 中西 良樹 (43)	平成28年4月	ベクトル解析 社会体験学習 国際研修 物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 統計物理学 磁性理工学 卒業研究						
専	准教授	ナラ ミツリ 奈良 光紀 (42)	平成28年4月	自然と数理 微分積分学Ⅰ 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 応用微分方程式 幾何学Ⅰ 卒業研究						
専	准教授	コバヤシ サトル 小林 悟 (45)	平成28年4月	社会体験学習 国際研修 物理・材料理工学基礎演習※ 科学技術英語Ⅰ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 固体物理学 誘電体材料学 卒業研究						
専	准教授	ハラヤマ カミ 晴山 巧 (41)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 反応工学 鑄造材料学 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	准教授	ミヅト マサキ 水本 将之 (43)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 材料物理学Ⅰ 金属構造材料学 接合工学 複合材料学 卒業研究						
専	准教授	ヤマグチ アキラ 山口 明 (51)	平成28年4月	情報基礎 物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 材料組織学Ⅱ 卒業研究						
専	助教	タニグチ ハルカ 谷口 晴香 (29)	平成28年4月	物理学実験 物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 卒業研究						
専	助教	セキト ヒデヒロ 関本 英弘 (33)	平成28年4月	物理学実験 物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 卒業研究						
専	助教	ナノウ トモキ 内藤 智之 (46)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 電気回路学 卒業研究	専	准教授	ナノウ トモキ 内藤 智之 (46)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 電気回路学 卒業研究	平成28年3月 助教から准教授に昇格(28) 平成28年2月 AC教員審査済(28)

<共通>

(1) 担当教員表

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	教授	ハギハラ ヨシヒロ 萩原 義裕 (51)	平成28年4月	理工学入門数学 I						
兼任	教授	ヲノ ヒロシ 脇野 博 (61)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 技術者倫理	兼任	教授	ヲノ ヒロシ 脇野 博 (61)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 技術者倫理 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	教授	オガノブオ 織田 信男 (52)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	キタムラ カズヲ 北村 一親 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	教授	タカハシ コウイチ 高橋 宏一 (61)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会						
兼任	教授	タケムラ (オホノ) サチコ 竹村 (大淵) 祥子 (57)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学						
兼任	教授	マツオカ カズオ 松岡 和生 (58)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	ヤマグチ ヒロシ 山口 浩 (61)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	イエイ ミチ子 家井 美千子 (59)	平成28年4月	日本の文学 日本語表現技術入門						
兼任	教授	イケダ シゲカズ 池田 成一 (62)	平成28年4月	欧米の思想と文化						
兼任	講師	イケダ シゲカズ 池田 成一 (65)	平成31年4月	欧米の思想と文化						
兼任	教授	オオトモ ノブヤ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授	オオトモ ノブヤ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	教授	ゴトウ オト 後藤 尚人 (57)	平成28年4月	初級フランス語(発展) ポランテアとリーダーシップ 危機管理と復興						
兼任	教授	サイノウ シンジ 齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語総合 I (初級) 欧米の言語論	兼任	教授	サイノウ シンジ 齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語総合 I (初級) 欧米の言語論 英語総合 II (上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	教授	サイノウ ヒロツグ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合 II (上級) 英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語発展 C 英語発展 D 英語発展 F 欧米の文学	兼任	教授	サイノウ ヒロツグ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合 II (上級) 英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語発展 C 英語発展 D 英語発展 F 欧米の文学 英語総合 I (初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	教授	ナカムラ ヤスヒロ 中村 安宏 (54)	平成28年4月	日本の思想と文化						
兼任	教授	ヒガチ トモシ 樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	兼任	教授	ヒガチ トモシ 樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	教授	マツバヤシ ケニヒロ 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合 I (上級) 英語総合 II (上級) 英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語発展 E 英語発展 G 英語発展 H	兼任	教授	マツバヤシ ケニヒロ 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合 I (上級) 英語総合 II (上級) 英語総合 I (中級) 英語総合 II (中級) 英語発展 E 英語発展 G 英語発展 H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	教授	ヤマモト アキヒコ 山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	兼任	教授	ヤマモト アキヒコ 山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界 欧米の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	教授	ヨコイ マサキ 横井 雅明 (55)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	教授	ウチガ ヒロシ 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	兼任	教授	ウチガ ヒロシ 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	キクチ ケイコ 菊池 孝美 (64)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	キクチ ケイコ 菊池 孝美 (65)	平成29年4月	現代社会と経済						
兼任	教授	タケチ ノボ 田口 典男 (64)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	タケチ ノボ 田口 典男 (65)	平成29年4月	現代社会と経済						
兼任	教授	タケノ アサヒ 竹原 明秀 (57)	平成28年4月	生命のしくみ 地域の環境保全を考える						
兼任	教授	ヒラキ タツミ 開 龍美 (61)	平成28年4月	哲学の世界	兼任	教授	ヒラキ タツミ 開 龍美 (61)	平成28年4月	哲学の世界 「環境」を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	教授	マツカ カミ 松岡 勝実 (53)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	ミヤコ トモミ 宮本 ともみ (55)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	ヨコヤマ ヒデノブ 横山 英信 (53)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究						
兼任	教授	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (63)	平成28年4月	心の理解	兼任	教授	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (63)	平成28年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	兼任	講師	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	アヅマ ノブキ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	兼任	教授	アヅマ ノブキ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アヅマ ノブキ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	兼任	講師	アヅマ ノブキ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	ウツミ コウセイ 宇佐美 公生 (59)	平成28年4月	倫理学の世界						
兼任	教授	エンドウ マサトシ 遠藤 匡俊 (61)	平成28年4月	地域と生活						
兼任	教授	オノ マサ 大野 真男 (61)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	兼任	教授	オノ マサ 大野 真男 (61)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	カマダ ヤスヒサ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA	兼任	教授	カマダ ヤスヒサ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	教授	カワガ コウイチ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	兼任	教授	カワガ コウイチ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	カノ フミオ 菅野 文夫 (60)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化						
兼任	教授	キクチ サトル 菊池 悟 (58)	平成28年4月	上級日本語D						
兼任	教授	キムラ ナオ 木村 直弘 (54)	平成28年4月	芸術の世界						
兼任	教授	シミズ シゲキ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	兼任	教授	シミズ シゲキ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	スガワラ エコ 菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境	兼任	教授	コゲイ ショウジ 小出 章二 (49)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	講師	スガワラ エコ 菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境						
兼任	教授	タケイ カヲキ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	教授	タケイ カヲキ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	タケイ カヲキ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	講師	タケイ カヲキ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	教授	ドイノオ 土井 宣夫 (64)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会						
兼任	講師	ドイノオ 土井 宣夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会						
兼任	教授	ナゴシトヨキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	兼任	教授	ナゴシトヨキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	教授	ムギウラテ 菱倉 哲 (60)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学						
兼任	教授	ヤブトシロ 敷 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	兼任	教授	ヤブトシロ 敷 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	ウミタテ 海田 輝之 (63)	平成28年4月	都市と環境						
兼任	講師	ウミタテ 海田 輝之 (65)	平成30年4月	都市と環境						
兼任	教授	ナカザワヒロシ 中澤 廣 (63)	平成28年4月	廃棄物と環境						
兼任	講師	ナカザワヒロシ 中澤 廣 (65)	平成30年4月	廃棄物と環境						
兼任	教授	ヒヤネアキラ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒヤネアキラ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	教授	カハシゲオ 河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境	兼任	准教授	キノシタユキオ 木下 幸雄 (45)	平成28年4月	水と環境	平成28年4月 担当教員辞任に伴い兼任教員を変更(28)
兼任	教授	ヒロシジユンイチ 廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒロシジユンイチ 廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 現代の諸問題	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	教授	サノヒロキ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	兼任	教授	サノヒロキ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	ゴリヨクマサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	教授	ゴリヨクマサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	ゴリヨクマサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	講師	ゴリヨクマサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	サガチイサ 澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境	兼任	教授	サガチイサ 澤口 勇雄 (65)	平成28年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	講師	サガチイサ 澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境						
兼任	教授	ニシヤマケンイチ 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	兼任	教授	ニシヤマケンイチ 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	教授	タミマサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	タミマサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	講師	タミマサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	タミマサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	教授	オチリケンイチ 押切 源一 (62)	平成28年4月	幾何学Ⅱ	兼任	教授	オチリケンイチ 押切 源一 (62)	平成28年4月	幾何学Ⅱ 数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	オチリケンイチ 押切 源一 (65)	平成31年4月	幾何学Ⅱ	兼任	講師	オチリケンイチ 押切 源一 (65)	平成31年4月	幾何学Ⅱ 数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	教授	マカガキ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	マカガキ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	准教授	コシヤシ 越谷 信 (57)	平成28年4月	地学						
兼任	准教授	シズキトモユキ 清水 友治 (56)	平成28年4月	設計製図						
兼任	准教授	フジモトタカヒロ 藤本 忠博 (49)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅱ	兼任	教授	フジモトタカヒロ 藤本 忠博 (49)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅱ	平成28年4月 准教授から教授に昇格(28)
兼任	准教授	ヨコタマサヲ 横田 政晶 (50)	平成28年4月	理工学入門化学						
兼任	准教授	テラサキマサリ 寺崎 正紀 (45)	平成28年4月	物質の世界 化学Ⅰ 化学Ⅱ 化学実験						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
兼担	准教授	オノ マサ 奥野 雅子 (56)	平成28年4月	心の理解						
兼担	准教授	オノガワ アキコ 小野澤 章子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	准教授	オノガワ アキコ 小野澤 章子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除 (28)
兼担	准教授	スズキ マモル 鈴木 護 (46)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼担	准教授	オホノ ノブヒロ 音喜多 信博 (49)	平成28年4月	哲学の世界						
兼担	准教授	カイノ マチコ 海妻 (内田) 佳子 (47)	平成28年4月	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史						
兼担	准教授	カノ (フナ) サカ 梶 (福家) さやか (38)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼担	准教授	カミムラ カズヒロ 川村 和宏 (39)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)						
兼担	准教授	グランドアレクサンドル GRAS Alexandre Jean (41)	平成28年4月	初級フランス語 (入門) 初級フランス語 (発展) 中級フランス語						
兼担	准教授	コジマ (カバタ) サトコ 小島 (川端) 聡子 (47)	平成28年4月	言葉の世界						
兼担	准教授	コバヤシ ヨウコ 小林 葉子 (45)	平成28年4月	英語総合Ⅰ (上級) 英語総合Ⅱ (上級) 英語総合Ⅰ (初級) 英語総合Ⅱ (初級)						
兼担	准教授	シュヴァムボルン フランク Schwamborn Frank (56)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展) 中級ドイツ語						
兼担	准教授	ナカガミ マチコ 中里 まき子 (40)	平成28年4月	初級フランス語 (入門) 初級フランス語 (発展) 中級フランス語						
兼担	准教授	ニシダ フミノブ 西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展) 中国の文学	兼担	准教授	ニシダ フミノブ 西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展) 中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除 (28)
兼担	准教授	ハシモト マサフミ 橋本 学 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ (上級) 英語総合Ⅱ (上級) 英語総合Ⅱ (初級) コミュニケーションの現在						
兼担	准教授	ホリグチ タケシ 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語	兼担	准教授	ホリグチ タケシ 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語 初級ロシア語 (入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加 (28)
兼担	准教授	ヤシ イシロ 梁 仁實 (44)	平成28年4月	初級韓国語 (入門) 初級韓国語 (発展) 中級韓国語						
兼担	准教授	エノハ カツキ 江原 勝行 (44)	平成28年4月	憲法						
兼担	准教授	カワイ ルイ 河合 豊 (40)	平成28年4月	憲法 現代の諸問題						
兼担	准教授	ケイ タロウ 杭田 俊之 (50)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼担	准教授	サイノウ ショウイチ 齊藤 彰一 (46)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼担	准教授	サオ トシアキ 笹尾 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手大学	兼担	教授	サオ トシアキ 笹尾 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手大学	平成28年4月 准教授から教授に昇格 (28)
兼担	准教授	シマダ ヨシノリ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	兼担	准教授	シマダ ヨシノリ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除 (28)
兼担	准教授	ウカモト ヨシヒロ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼担	准教授	ウカモト ヨシヒロ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学 社会的人間論	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加 (28)
兼担	准教授	ナカノ キヨタカ 中島 清隆 (41)	平成28年4月	持続可能なコミュニティーづく り実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学						
兼担	准教授	ニシマキ マサヨシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法	兼担	准教授	ニシマキ マサヨシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法 現代社会をみる視角	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加 (28)
兼担	准教授	フカザワ タスヒロ 深澤 泰弘 (39)	平成28年4月	市民生活と法						
兼担	准教授	フジモト コウジ 藤本 幸二 (42)	平成28年4月	憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
兼任	准教授	キチ ヒロシ 菊地 洋 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	サカムラ ショウイ 澤村 省逸 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン)	兼任	准教授	サカムラ ショウイ 澤村 省逸 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加 (28)
兼任	准教授	シズミ ショウ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	准教授	シズミ ショウ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	准教授	スズマコ コウジ 煤孫 康二 (64)	平成28年4月	芸術の世界						
兼任	講師	スズマコ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界						
兼任	准教授	ツチヤ アヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	ツチヤ アヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	平成28年4月 担当教員辞任に伴い兼任教員を変更 (28)
兼任	准教授	ホール ジェームズ メリウェザー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ (上級)	兼任	准教授	ホール ジェームズ メリウェザー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ (上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	准教授	ホンダ タカ 本田 卓 (44)	平成28年4月	自然と数理の世界						
兼任	准教授	ミツイ タカヒロ 三井 隆弘 (45)	平成28年4月	社会的人間論						
兼任	准教授	ヤスイ モユル 安井 もゆる (52)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼任	准教授	オノノ テツキ 小野寺 英輝 (54)	平成28年4月	岩手大学ミュージアム 学 科学・技術と現代社会						
兼任	准教授	ヤマモト ヒロカズ 山本 英和 (49)	平成28年4月	くらしと科学技術						
兼任	准教授	タザワ フミ 立澤 文見 (48)	平成28年4月	植物栽培と環境テクノロ ジー						
兼任	准教授	オガシラ 伸一 小田 伸一 (58)	平成28年4月	人の暮らしと生物環境						
兼任	准教授	マツハラ カズイ 松原 和衛 (59)	平成28年4月	生命のしくみ						
兼任	准教授	ホリグミ 堀 久美 (56)	平成28年4月	社会的人間論 地域課題演習G						
兼任	准教授	タチハラ セイコ 立原 聖子 (41)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	ハヤカ ヒロシ 早坂 浩志 (51)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	イマイ ジュン 今井 潤 (51)	平成28年4月	情報基礎 地場産業・企業論						
兼任	准教授	アンデス カールキ ビスト Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B	兼任	准教授	アンデス カールキ ビスト Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加 (28)
兼任	准教授	エト リエ 江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える	兼任	准教授	エト リエ 江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	准教授	オカカ (カシマ) ナミ 尾中 (高島) 夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修―世界から地域を考 える―	兼任	准教授	オカカ (カシマ) ナミ 尾中 (高島) 夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修―世界から地域を考 える― キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	准教授	マツカ ヨコ 松岡 洋子 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	兼任	准教授	マツカ ヨコ 松岡 洋子 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	准教授	アライ イチ 荒木 功人 (50)	平成28年4月	生物学						
兼任	講師	シバタ マサヒト 吉澤 正人 (65)	平成30年4月	物質の世界 微分方程式 特別講義Ⅱ※ 電子物性学						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	講師	アキ ジュウコ 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B 英語発展B	兼任	講師	アキ ジュウコ 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B 英語発展D 宮沢賢治の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加(28)
兼任	講師	マキ(サトウ)サコ 松木(佐藤)佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	兼任	講師	マキ(サトウ)サコ 松木(佐藤)佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	講師	イナ コウ 稲田 興 (78)	平成28年4月	工業経営管理論						
兼任	講師	エハラ シンジ 江原 真司 (46)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	マツヤマ シゲオ 松山 成男 (53)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	サトウ コウジ 佐藤 祐介 (72)	平成28年4月	知的財産権概論【隔年】 特許法特講【隔年】						
兼任	講師	ヤギ イサマ 八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	兼任	講師	ヤギ イサマ 八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語発展H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	イシカワ ベギー Ishikawa Peggy Marrie (46)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)						
兼任	講師	ウリアム オスカー Lewis IV William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ウリアム オスカー Lewis IV William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	エンドウ スサネ 遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	エンドウ スサネ 遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	エンドウ マサコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	兼任	講師	エンドウ マサコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	平成28年4月 担当教員辞退に伴い担当教員を変更(28)
兼任	講師	カウ ケン 加藤 隆 (62)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	カウ リエ 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	兼任	講師	カウ リエ 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	カメタ キョウカ 亀田 金花 (50)	平成28年4月	初級中国語(発展)						
兼任	講師	カハラ マサヒロ 川原 正広 (44)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	ギヤビン ヤング GAVIN YOUNG (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)						
兼任	講師	ゴウ ケイビン 呉 慧敏 (57)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語						
兼任	講師	ゴトウ(サトウ)アキ 後藤(木立)厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	ゴトウ(サトウ)アキ 後藤(木立)厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 担当教員辞退に伴い担当教員を変更(28)
兼任	講師	サトウ ノブキ 佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎	兼任	講師	サトウ ノブキ 佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎 英語総合Ⅰ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	サトウ リョウイチ 佐藤 竜一 (57)	平成28年4月	日本の文学						
兼任	講師	シバタ サトミ 柴田 聡美 (48)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	ジョセフ アラン Angerhofer Joseph Allan Angerhofer (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						

設置時の計画				変更状況				備 考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日 担当授業科目名	
兼任	講師	タウンゼント サイモン Townsend Simon (45)	平成28年4月 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級)	兼任	講師	タウンゼント サイモン Townsend Simon (45)	平成28年4月 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	チェジョン 崔 宰誠 (37)	平成28年4月 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)					
兼任	講師	チェジョン 崔 在繕 (58)	平成28年4月 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語					
兼任	講師	チンセン 陳 茜 (44)	平成28年4月 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)					
兼任	講師	ナカノ タカ 中安 貴子 (59)	平成28年4月 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	ナカノ タカ 中安 貴子 (59)	平成28年4月 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	ヒラノ ユキ子 平野 ユキ子 (63)	平成28年4月 初級フランス語(入門)					
兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	マーク デュボア Mark de Boer (51)	平成28年4月 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 科学英語Ⅱ	兼任	講師	マーク デュボア Mark de Boer (51)	平成28年4月 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 科学英語Ⅱ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	マサダ エレナ 増田 エレナ (37)	平成28年4月 初級ロシア語(入門) 中級ロシア語	兼任	講師	マサダ エレナ 増田 エレナ (37)	平成28年4月 初級ロシア語(入門) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	ヤマギチ ハルキ 山口 春樹 (63)	平成28年4月 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)					
兼任	講師	ヤマモト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	兼任	講師	ヤマモト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	ヨコイ イコ 横井 郁子 (54)	平成28年4月 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)					
兼任	講師	イトウ イシロウ 伊東 栄志郎 (50)	平成28年4月 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)					
兼任	講師	エンドウ ケンジュ 遠藤 健樹 (35)	平成28年4月 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)					
兼任	講師	カギヤマ ハジメ 影山 一男 (57)	平成28年4月 現代社会と経済					
兼任	講師	クマモト テツヤ 熊本 哲也 (57)	平成28年4月 初級フランス語(入門)					
兼任	講師	クワハラ トシキ 桑原 俊明 (59)	平成28年4月 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)					
兼任	講師	コロボフ ドミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月 初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	兼任	講師	コロボフ ドミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月 初級ロシア語(発展) 中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	サイトウ トシキ 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月 市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	サイトウ トシキ 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月 市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	サイトウ ナキ 齋藤 直樹 (45)	平成28年4月 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)					
兼任	講師	サトウ トモコ 佐藤 智子 (63)	平成28年4月 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)					
兼任	講師	シー シー 席 時宜 (62)	平成28年4月 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)					
兼任	講師	タカハシ ヒロユキ 高橋 秀行 (40)	平成28年4月 市民と政治 現代政治を見る眼					
兼任	講師	タカノ ナブヒロ 田中 宣廣 (54)	平成28年4月 言葉の世界					

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
兼任	講師	チゴ カジコ 筑後 勝彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	トヨシ マサキ 豊島 正幸 (64)	平成28年4月	いわて学Ⅰ いわて学Ⅱ						
兼任	講師	ニューベリ ダニエル コッパ ランド Newbury Daniel Copeland (41)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)						
兼任	講師	ハヤマ ジェームズ フランシス Hareyama James Franciscus (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)						
兼任	講師	ホコエ クミコ 細越 久美子 (43)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	ラーゼンズ マルコム Larcens Malcome (53)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ルテラ デイヴ イッド オーウェン Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅢ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ルテラ デイヴ イッド オーウェン Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	ルプサ コルネリア ダニエラ Lupsa Cornelia Daniela (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅢ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
兼任	講師	フジモト カツナガ 藤本 勝成 (48)	平成28年4月	特別講義Ⅱ※ ゲーム理論						
					兼任	講師	アカサカ キャサリン アン Akasaka Kathryn Anne (47)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ファー アラン FARR Alan (69)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	スマイリー ジム SMILEY JIM (47)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	イトウ サチオ 伊藤 幸男 (45)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	エンドウ リナキ 遠藤 教昭 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	カワ ヒロキ 河田 裕樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	エビノ キミオ 海老澤 君夫 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	カヅウラ ショウゴ 梶原 昌五 (57)	平成28年4月	動物と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ヨシムラ ヤスキ 吉村 泰樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
					兼任	准教授	ミヤガワ ヨシ 宮川 洋一 (52)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	クリヤントル 栗林 徹 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	イヅカ ヒロヒコ 犬塚 博彦 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	ゴミソハイ 五味 壮平 (48)	平成28年4月	情報基礎 三陸の研究 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	サカ イル 佐藤 至 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	スヤマ ミル 砂山 稔 (69)	平成28年4月	中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ミウ イチ 三浦 勲夫 (75)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ヤマダ ミスズ 山田 美鈴 (39)	平成28年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	コヤマ ハコ 小山 花子 (41)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	コバヤシ ナホ 小林 徳子 (67)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	マツダ テアツコ 松館 敦子 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ヌタ ミル 沼田 稔 (72)	平成28年4月	自然と数理	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	カミヤマ タツヤ 上演 龍也 (52)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツC	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	スギウラ タツシ 杉浦 直 (70)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ホノ カツシ 星野 勝利 (72)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	アサマ ミチヲ 浅沼 道成 (57)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ムカミ タカ 村上 祐 (71)	平成28年4月	科学と技術の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	マタカ ヒサエ 大高 久枝 (58)	平成28年4月	上級日本語C 上級日本語G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	オガミ ハコ 大上 治子 (67)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展B 英語発展C	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	オノ ミ 大嶋 由美 (49)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	カニシ タカロ 中西 貴裕 (46)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	カネト ケン 塚本 知玄 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ノケイ 能登 恵一 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
					兼任	教授	シガラ 孝行 白倉 孝行 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	トミカ 陽子 富永 陽子 (43)	平成28年4月	生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ヒライ 華代 平井 華代 (41)	平成28年4月	地域と国際社会	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ヒラノ 清八 平野 清八 (68)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	キヅメ 英一 北爪 英一 (65)	平成28年4月	自然のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	アサガ 雅文 麻田 雅文 (35)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ミウラ 康秀 三浦 康秀 (67)	平成28年4月	教理のひろがり 微分積分学Ⅰ	教育効果を高めるため、習熟度別クラスを導入したため担当者を追加(28)
					兼任	講師	アハツ 学 大畑 学 (63)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅰ 理工学入門数学Ⅱ	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	ササキ 繁夫 佐々木 繁夫 (68)	平成28年4月	理工学入門物理Ⅰ 理工学入門物理Ⅱ	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	ウチガワ 英明 内澤 英明 (66)	平成28年4月	理工学入門化学	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)

(注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合は、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
- ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
10	9	0	3	22	11	10	0	2	23	13	9	0	4	26
(11)	(10)	(0)	(2)	(23)						[3]	[0]	[0]	[1]	[4]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由 **該当なし**

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計（A）					後任補充状況の集計（B）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 設置時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、設置時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計（C）					後任補充状況の集計（D）				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A） + （C）				後任補充状況の集計（B） + （D）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」 該当なし

--

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等 ※該当無し

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成28年4月)				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<理工学部 物理・材料理工学科>

(1) 設置計画変更事項等 ※該当なし

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況
 (全学) 教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料1】
 (理工学部) 理工学部教務委員会 【規則：別添資料2】
 ※平成28年3月までは工学部教務委員会（以下の開催状況等は工学部教務委員会のもの）
- b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
 (全学) 8回（参加教員13人）ほか事務職員2人
 (理工学部) 23回（参加教員10人）ほか事務職員3人
- c 委員会の審議事項等
 (全学) FD実施計画, GPA, 学年暦, 卒業生・修了生アンケートについて審議
 (理工学部) 教育課程の編成, 授業科目の履修, 教育実習, 非常勤講師, インターンシップ, 国際研修, 教育の質保障に関することを審議
- ② 実施状況
- a 実施内容
 (全学) ・全学FD研修 ・授業公開 ・授業評価アンケート（前期, 後期各1回）の実施
 (理工学部)
 ・平成26年度実施の授業評価アンケート結果の分析及びまとめの作成
 ・平成27年度授業実施状況調査の実施および平成25年度・26年度の授業実施報告書の作成
 ・授業公開 前期・後期で工学部専門科目について授業公開を実施
- b 実施方法
 (全学) 教育推進機構から各学部学部運営グループを通じて各教員に周知して実施
 (理工学部)
 ・平成26年度に前期, 後期各1回実施した授業評価アンケートについて、データの集計結果をもとに、各学科で改善点等を検討し、アンケート結果のまとめとフィードバックを行い、結果について学生および教職員向けにホームページで公表した。
 ・平成27年度の授業実施状況調査を行うとともに、平成25・26年度の授業の実施状況を各学科で検討を行い、結果をまとめフィードバックを行った。また、結果報告書は学内限定のホームページに掲載を行い、教職員へ周知した。
 ・HPにて周知を行い授業公開を実施した。
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 (全学) 全学FD研修（平成27年9月4日）
 「大学教育へのPBL導入の考え方と方法」（教員約50名, 職員等約5名）
 「工学教育におけるPBL型授業について」（教員約40名, 職員等約5名）
 (理工学部)
 ・授業評価アンケート
 アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立てるとともに、学科ごとにアンケート結果の分析を検討し、改善点のまとめを行った。
 ・授業実施報告
 平成27年度の授業実施状況調査を行うとともに、平成25・26年度に実施した授業実施状況調査をもとに、授業の実施状況を学科ごとに分析、検討を行い改善点のまとめを行った。
 ・授業公開
 実験, 実習, 研修以外の講義科目について、一般市民向けに授業の公表を行った。

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
(全学) 全学FD研修でPBLの概要や手法、事例について受講し、PBL科目の実施に向けて取り組むべき事項を学び、授業改善につなげている。
(理工学部) 各学科で改善点の把握を行い授業改善につなげている。また、授業評価アンケート結果については、学生にも公表を行い学生からのチェックにも役立てている。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
(全学) 前期及び後期に授業アンケートを実施(全学共通教育)
(理工学部) 2年に1度、前期及び後期に授業アンケートを実施し、翌年にアンケート結果の分析を行っている。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
(全学) アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)
(理工学部) アンケートの集計結果とともに、各学科での分析結果を報告書にまとめ、教職員および学生に向けてホームページにて公表している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に沿ったカリキュラムを用意し、平成28年4月より学生の受入を開始した。
引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向け取り組んでいきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年度 公表予定

b 公表方法

- ・平成28年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を大学ホームページ上に公開予定（平成29年度中）

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成31年度に認証評価を受けるべく、学内で検討中（評価機関未定）

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有) ・ (無)

b 公表予定時期

(28年 7月 一日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

(2) 大学名

岩手大学

(3) 大学の位置

〒020-8550

岩手県盛岡市上田四丁目3-5（岩手県盛岡市上田三丁目18-8）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(イワブチ アキラ) 岩渕 明 (平成27年3月)		
理事	(オガワ サトシ) 小川 智 (平成27年3月)		
理事	(マルヤマ ヒトシ) 丸山 仁 (平成27年3月)		
理事	(スガワラ エツコ) 菅原 悦子 (平成27年3月)		
理事	(オオフジ セイキ) 大藤 生气 (平成28年4月)		
学部長	(フナザキ ケンイチ) 船崎 健一 (平成28年4月)		
学科長等	(ウエノ カズユキ) 上野 和之 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
 (例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)
 平成28年度に報告する内容 → (28)
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」) でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称 (学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
理工学部 システム創成工学科 学士 (工学)	4年	270人	3年次 16人	1112人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	270 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()	()	()	1.00倍	
志願者数	703 (-) [17]	-	()	()	()	()	()	()	()	()		
受験者数	556 (-) [16]	-	()	()	()	()	()	()	()	()		
合格者数	311 (-) [11]	-	()	()	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	271 (-) [6]	-	()	()	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.00											

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には, 編入学の状況について **外数** で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (()) 書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ [] 内には, 留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格 (いわゆる「留学ビザ」) により, 我が国の大学 (大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校 (専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出** してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[6] (-) 271	[0] (-) -	[] ()								
2年次	/		[] ()								
3年次	/		/		[] ()						
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[6] (-) 271	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、**留年者の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 授業科目の概要

<理工学部 システム創成工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目 実践知科目 育転換科目 技法知科目 外国語科目	基礎ゼミナール	1前	1			1	1			1			
	英語総合Ⅰ（初級）	1前・後	1								兼8 兼4	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅱ（初級）	1前・後	1								兼9 兼5	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅰ（中級）	1前・後	1								兼12 兼11	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅱ（中級）	1前・後	1								兼10 兼9	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅰ（上級）	1前・後	1								兼11 兼8	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語総合Ⅱ（上級）	1前・後	1								兼10 兼9	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅠ（初級）	1前・後	1								兼9 兼7	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅡ（初級）	1前・後	1								兼7 兼5	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅠ（中級）	1前・後	1								兼9 兼8	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅡ（中級）	1前・後	1								兼9 兼7	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅠ（上級）	1前・後	1								兼7 兼6	AG 教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	英語コミュニケーションⅡ（上級）	1前・後	1								兼7	AG	
	英語基礎	1前		1								兼1	
	英語発展A	2・3前		1								兼1	AG1
英語発展B	2・3後		1								兼1	AG1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目 技法知科目 外国語科目	英語発展C	2・3前		1							兼1	AG1	
	英語発展D	2・3後		1							兼1	AG1	
	英語発展E	2・3前		1							兼1	AG1	
	英語発展F	2・3後		1							兼1	AG1	
	英語発展G	2・3前		1							兼1	AG1	
	英語発展H	2・3後		1							兼1	AG1	
	初級ドイツ語（入門）	1前・後		1							兼9 兼7		教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級ドイツ語（発展）	1前・後		1							兼10 兼7		教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中級ドイツ語	1後		1							兼2 兼1		教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級フランス語（入門）	1前・後		1							兼11		
	初級フランス語（発展）	1前・後		1							兼9		
	中級フランス語	1後		1							兼3		
	初級ロシア語（入門）	1前		1							兼3 兼1		教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級ロシア語（発展）	1前		1							兼3 兼1		教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中級ロシア語	1後		1							兼2 兼3		教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級中国語（入門）	1前・後		1							兼5		
初級中国語（発展）	1前・後		1							兼5 兼6		教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)	
中級中国語	1後		1							兼2			
初級韓国語（入門）	1前		1							兼3			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	初級韓国語（発展）	1前・後		1							兼3		
	中級韓国語	1後		1							兼2		
	上級日本語A	1前		1							兼1		
	上級日本語B	1前		1							兼1		
	上級日本語C	1前		1							兼2 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)	
	上級日本語D	1前		1							兼1		
教養教育科目	技法知科目 外国語科目	上級日本語E	1後	1							兼1		
		上級日本語F	1後	1							兼1		
		上級日本語G	1後	1							兼2		
		上級日本語H	1後	1							兼1		
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1								兼5 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)	
	健康・スポーツB	1後	1								兼5 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)	
	健康・スポーツC（シーズン）	1・2後	1								兼2	集中	
情報科目	情報基礎	1前	2			2					兼12 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)	
学問知科目	文化科目	哲学の世界	1・2前・後	2								兼2	
		倫理学の世界	1・2後	2								兼1	
		日本の思想と文化	1・2前・後	2								兼1	
		アジアの思想と文化	1・2前	2								兼1	
		欧米の思想と文化	1・2前・後	2								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	日本の歴史と文化	1・2前・後		2							兼1 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
	アジアの歴史と文化	1・2後		2							兼1	
	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2							兼2	
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2							兼1	
	女性と科学の関係史	1・2後		2							兼1	
	大学の歴史と現在	1・2前		2							兼1	
	岩手大学ミュージアム学	1・2前		2		1						
	心の理解	1・2前・後		2							兼6 兼8	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
教養 教育 科目	文化 科目	日本の文学	1・2前・後	2							兼2	
		言葉の世界	1・2前・後	2							兼2 兼3	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
		中国の文学	1・2前・後	2							兼1	
		欧米の文学	1・2後	2							兼1	
		欧米の言語論	1・2前	2							兼1	
		芸術の世界	1・2前・後	2							兼2	
		日本語表現技術入門	1・2前	2							兼1	
		図書館への招待	1・2後	2							兼1	
		コミュニケーションの現在	1・2後	2							兼1	
		心と表象	1・2前	2							兼1	
		日本事情A	1・2前	2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
社会 科目	日本事情B	1・2後		2							兼1			
	英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							兼1			
	市民生活と法	1・2前		2							兼4			
	憲法	1・2前・後		2							兼5			
	経済のしくみ	1・2前・後		2							兼3			
	現代社会と経済	1・2前・後		2							兼4 兼5	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)		
	市民と政治	1・2前		2							兼2			
	現代政治を見る眼	1・2後		2							兼2			
	社会的人間論	1・2前・後		2							兼5			
	現代社会の社会学	1・2前・後		2							兼4 兼5	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)		
教養 教育 科目	学 問 知 科 目	社会 科 目	地域と生活	1・2前		2						兼3 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)	
			地域と社会	1・2後		2						兼3 兼2	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)	
			対人関係の心理学	1・2前・後		2							兼3	
			知的財産入門	1・2前		2							兼1	集中
			知財ワークショップ	1・2後		2							兼1	集中
			キャリアを考える	1・2前・後		2							兼2 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)
			科学・技術と現代社会	1・2前		2			1					
			ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							兼1	集中, AG
			現代の諸問題	1・2前		2							兼4 兼1	教育効果を高めるために、 クラス編成の変更を行った ため、兼担・兼任教員数を 変更(28)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自然 & 科学技術科目	公共社会	1・2前		2							兼1		
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2							兼1		
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2							兼1		
	生命のしくみ	1・2前・後		2							兼4	AG2	
	自然のしくみ	1・2前・後		2							兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理	1・2前・後		2							兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	数理のひろがり	1・2前・後		2							兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	宇宙のしくみ	1・2前・後		2							兼2	AG2	
	物質の世界	1・2前・後		2							兼2	AG2	
	自然と法則	1・2前・後		2							兼2 兼1	AG2	教育効果を高めるために、クラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理の世界	1・2前		2							兼1	AG2	
	自然の科学	1・2前		2							兼1	AG2	
学問知科目	自然 & 科学技術科目	科学と技術の歴史	1・2後	2							兼1	AG2	
	科学技術	科学技術	1・2前	2							兼1	AG2	
	科学技術	くらしと科学技術	1・2後	2			1					AG2	
環境科目	「環境」を考える	1後		2							兼1		
	生活と環境	1後		2							兼1		
	都市と環境	1後		2							兼1		
	地域の環境保全を考える	1後		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
地域関連科目	地球環境と社会	1後		2							兼1	
	水と環境	1後		2							兼1	
	廃棄物と環境	1後		2							兼1	
	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							兼1	
	森林と環境	1後		2							兼1	
	動物と環境	1後		2							兼1	
	人の暮らしと生物環境	1後		2							兼1	
	環境マネジメントと岩手大学	1後		2							兼1	
	環境の科学	1後		2							兼1	
	現代社会をみる視角	1・2後		2							兼1	
	岩手の研究	1・2後		2							兼1	
	環境マネジメント実践学	1・2前		2							兼1	
	いわて学Ⅰ	1・2前		2							兼1	集中
	いわて学Ⅱ	1・2後		2							兼1	集中
学問知科目	宮沢賢治の世界	1・2後		2							兼1	
	危機管理と復興	1・2後		2							兼1	集中
	持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2							兼1	
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2							兼1	
	地場産業・企業論	1・2前		2							兼1	集中

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
実践 知科目	地域 関連 科目	三陸の研究	1・2後	2							兼1	
		自然災害と社会	1・2前	2							兼1	
		東北の歴史	1・2後	2							兼1	
		地域を考える	1・2前	2							兼1	
		地域と国際社会	1・2後	2							兼1	AG3
		海外研修－世界から地域を考える－	1・2前	2							兼1	集中, AG3
	地域 課題 演習 科目	初年次自由ゼミナール	1後	1							兼6	AG
		地域課題演習A	2・3前	2							兼1	集中
		地域課題演習B	2・3後	2							兼1	集中
		地域課題演習C	2・3前	2							兼1	
		地域課題演習D	2・3後	2							兼1	
		地域課題演習E	2・3前	2							兼1	集中
		地域課題演習F	2・3後	2							兼1	集中, AG3
		地域課題演習G	2・3前	2							兼1	
地域課題演習H	2・3後	2							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
専門科目	生物系 生物学	1前		2						兼1	知能・メディア情報コースのみ開講		
	地学系 地学	2後		2			1				社会基盤・環境コースのみ開講、RCS		
	学部内共通科目	ソフトバス理工学概論	1後	1			3	1				兼2 集中、オムニバス 機械科学コース必修 社会基盤・環境コース必修 AS1、RMS 兼1 集中、RMS1 兼1 集中、隔年、RMS1 兼1 集中、隔年、RMS1 兼1 集中、AS1、RMS2、RCS1 集中、AS1、RMS2、RCS1	
		原子力工学	4前		2								
		技術者倫理	3後・4前		2		1	1					
		工業経営管理論	4前		2								
		知的財産権概論	3・4前		2								
		特許法特講	3・4前		2								
		社会体験学習	3通		1~2			1					
		国際研修	2・3通		1~2			1					
	学科内共通科目	電気回路論Ⅰ	1後		2		1					電気電子通信コース必修 RMSB1、RMSC1	
		アナログ電子回路	2前		2			1				電気電子通信コース必修 RMSB1、RMSC1	
		電磁気学Ⅰ	1後		2		1					電気電子通信コース必修 RMSB1、RMSC1	
		情報工学基礎	1前		2		1					知能・メディア情報コース必修 RMSA1、RMSC1	
		離散数学	2前		2				1			知能・メディア情報コース必修 RMSA1、RMSC1	
	専門教育科目	学科内共通科目	論理回路	2前		2			1				知能・メディア情報コース必修 RMSA1、RMSC1
			材料力学Ⅰ	2前		2			1				機械科学コース必修 RMSA1、RMSB1
			機械力学	2後		2			1				機械科学コース必修 RMSA1、RMSB1
			機械設計学	2後		2			1				機械科学コース必修 RMSA1、RMSB1
			測量学	1前		2						兼1	社会基盤・環境コース必修
構造力学Ⅰ			2前		2			1				社会基盤・環境コース必修	
環境工学			2前		2			2			兼3	オムニバス 社会基盤・環境コース必修	
電気電子通信コース科目		電気数学	1前		1			1					
		電気回路論Ⅱ	2前		2			1					
		電気回路論Ⅲ	2後		2			1					
		電磁気学Ⅱ	2前		2			1					
		電磁波工学	2後		2			1					
		デジタル電子回路	2後		2			1					
		応用電子回路	3前		2			1					
電気電子計測学	2後		2			1							
情報通信理論	2後		2				1						
情報通信ネットワーク	3前		2				1						
通信システム	3後		2				1						
コンピュータ工学	3前		2				1						
制御システム工学	3前		2				1						
デジタル信号処理	3後		2				1						
電子材料物性学	1後		2				1						
電子デバイス工学Ⅰ	2前		2				1						
半導体LSI工学	3前		2				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	電子デバイス工学Ⅱ	2後		2		1					
	光エレクトロニクス	3後		2					1		
	エネルギー変換工学	2後	2				1				
	電気機器工学	3前	2				1				
	高電圧プラズマ工学	3後		2		1					
	発電工学	3前		2			1				
	送配電工学	3後		2		1					
	電気電子工学課題実習Ⅰ	1後	1			1					RMSB2、RMSC2
	電気電子工学基礎実験	2後	2			1			3		共同
	電気電子工学応用実験	3前	2			1			3		共同
	プログラム言語及び演習	2前	2			1					
	組込ソフトウェア実習	3後	1			1					
	組込ハードウェア実習	3後	1			1					
	電気電子工学英語研修Ⅰ	2後	1				1				
	電気電子工学英語研修Ⅱ	4前	1			5	4		3		
	電気電子工学専門研修	2後～3前		1			1				
	電気電子工学特別講義	3後		2		2	1				オムニバス
	電気電子工学課題実習Ⅱ	4前	1			5	4		3		
	電気設計製図	4前		2			1				
	電気法規	4前		2		1					
	電波法規	4前		2			1				
	卒業研究	4通	6			5	4		3		
知能・メディア情報コース科目	信号処理	3前		2		1					
	画像処理とパターン認識	3後		2			1				
	人工知能	3前		2			1				
	ロボティクス	3後		2			1				
	コンピュータグラフィックス	3前		2		1	1				教員の昇格に伴う変更(28)
	メディアシステム	3前		2		1					
	ヒューマンインタフェース	4前		2			1				
	データ構造とアルゴリズム	2後		2		1	1				教員の昇格に伴う変更(28)
	数値計算	2後		2		1	1				教員の昇格に伴う変更(28)
	デジタル回路設計	3後		2			1				
	コンピュータアーキテクチャ	3前		2					1		兼1
	コンピュータネットワーク	3前		2					1		
	オペレーティングシステム	3後		2			1				
	プログラミング言語入門	1後		1			1		2		共同
	ソフトウェア構成論	2後		2			1				
	集積回路	2前		2							兼1
	データ解析	2後		2			1				
	デジタル通信	2後		2			1				
	形式言語とオートマトン	3前		2					1		
	情報理論	3後		2			1				
	コンパイラ	3後		2							兼1
	数理計画法	3後		2				1			
	データベース	4前		2							兼1
	キャリアセミナー	4前		1			1				
	実用英語セミナー	3後		1		4	6		1		教員の昇格に伴う変更(28)
	情報工学特別講義	3前		2		4	6		1		教員の昇格に伴う変更(28)
	プログラミング言語及び演習Ⅰ	2前		2			1		2		共同
	プログラミング言語及び演習Ⅱ	2前		2			1		2		共同

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	プログラミング言語及び演習Ⅲ	3後	2			1	4		2		共同	教員の昇格に伴う変更(28)
	ソフトウェア設計及び演習	3前	2				1		2		共同	
	ハードウェア設計及び演習	4前	2				1		1		共同	
	ハードウェア実験	2後	1			1			4		オムニバス、共同(一部)	
	ネットワーク実験	3前	1						4		オムニバス、共同(一部)	
	情報工学専門実験	4前	1			4	6	3	7	1		教員の昇格に伴う変更(28)
	創造プロジェクト	1後	1				1				RMSA2、RMSC2	
	システム創成プロジェクト	3後	1			1						
	卒業研究	4通	6			4	6	3	7	1		教員の昇格に伴う変更(28)
機械科学コース科目	機械工作実習	1前	1						2		共同	
	初年次機械ゼミナール	1後	1			3	3				兼1	
	機械基礎製図Ⅰ	1前	1			1						
	機械基礎製図Ⅱ	2前	1			2					共同	
	CAD実習	1後	1						2		共同、RMSA2、RMSB2	
	機械設計製図	2後	1				2				共同	
	機械科学実験	3前	1				2		6		兼1	オムニバス、共同(一部)
	材料力学演習	2前	1						1			
	機械材料学	2前	2				1					
	水力学	2前	2			1						
	水力学演習	2前	1						1			
	機械力学演習	2後	1				1					
	熱力学	2後	2								兼1	
	熱力学演習	2後	1						1			
	機械加工学	2後	2			1						
	制御工学	3前	2				1					
	FORTRAN実習	2前	1				1					
	C言語実習	3前	1						2		共同	
	機械科学特別講義Ⅰ	3前	1			1						
	機械科学特別講義Ⅱ	3前		1		1						
	工業英語	3後	2			4	9				兼1	
	機械科学研修Ⅰ	3後	1			4	9		8		兼1	
	機械科学研修Ⅱ	4前	1			4	9		8			
	自動車工学概論	1前		1		1						
	生産加工学	2前		2			1					
	材料力学Ⅱ	2後		2			1					
	伝熱工学	3前		2							兼1	
	燃焼工学	3前		2		1						
	環境とエネルギー	3後		2			1					
	トライボロジー	4前		2					1			
	ロボット工学概論	1前		1			1					
	生体工学	3前		2			1					
	精密工学	3前		2			1					
	システム制御工学	3後		2			1					
	計測工学	3後		2			1					
	ロボティクス工学	4前		2			1					
	航空宇宙工学概論	1後		1		1						
	粘性流体工学	2後		2		1						
	数値計算法	2後		2			1					
	固体力学	3後		2			1					
	基礎計算力学	3後		2		1						
	航空流体工学	3後		2		1						
	航空宇宙システム工学	4前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	卒業研究	4通	6			4	9					
社会基盤・環境コース科目	入門地域創生論	1前		2		2				兼 1	オムニバス、RCS	専任教員が 辞職したため 担当教員数 を変更 (28) 専任教員が 辞職したため 担当教員数 を変更 (28) 専任教員が 辞職したため 担当教員数 を変更 (28) 専任教員が 辞職したため 担当教員数 を変更 (28) 専任教員が 辞職したため 担当教員数 を変更 (28) 専任教員が 辞職したため 担当教員数 を変更 (28) 専任教員が 辞職したため 担当教員数 を変更 (28) 専任教員が 辞職したため 担当教員数 を変更 (28)
	地域創生課題演習 I	1後	1			2	8 9		5	兼 4	共同	
	地域創生課題演習 II	2後		1		2	8 9		5	兼 3	共同、RCS	
	地域創生課題演習 III	3前		1		2	8 9		5		共同、RCS	
	社会基盤・環境工学実験	3前	1				6 7		4		共同	
	社会基盤・環境プログラミング演習	3後	1						3		共同	
	数値計算法	3後		2			1				共同	
	科学技術英語 I	3前	1				3				共同	
	科学技術英語 II	4前	1			2	8 9		5			
	測量学実習 I	2前	1						2		共同	
	測量学実習 II	2後	1						3		共同	
	構造力学 II	2後	2				1					
	構造力学演習	3後	1								兼 1	
	鋼構造学	3前		2			1					
	コンクリート工学	2前	2			1						
	鉄筋コンクリート工学	2後	2				1					
	建設材料学	3前		2		1						
	施設維持管理工学	3後		2			2				オムニバス	
	水理学 I	2前	2				1					
	水理学 II	2後	2				1					
	水理学演習	3前		1					1			
	水工学	3後		2			1					
	土質力学 I	2前	2				1					
	土質力学 II	2後	2				1					
	土質力学演習	3前		1			1					
	地質工学	3前		2			1				RCS2	
	地盤工学	3後		2			1				RCS2	
	耐震工学	3後		2			1				RCS2	
	地震・火山防災工学	3前		2			2				オムニバス、RCS2	
	水・土砂防災工学	3後		2			2				オムニバス、RCS2	
	都市計画学	2前		2		1						
	交通計画学	2後		2				1				
	公共政策学	3前		2		1	1				オムニバス、RCS2	
上下水道工学	2後		2			1						
水環境工学	3前		2			1				兼 1		
大気環境工学	3前		2			1				兼 1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	地盤環境工学	3後		2						兼1	オムニバス	専任教員が 辞職したため 担当教員数 を変更 (28)
	生態環境保全学	3後		2		2				兼1		
	資源循環工学	3前		2						兼1		
	設計製図	3後	1			2				兼1		
	施工法	3後	2							兼1		
	特別演習	3後		1		2	8		5			
	卒業研究	4通	5			2	8		5			
	理工学入門数学Ⅰ	1前			2	1				兼1	教育効果を 高めるため、 高校退職教員 を非常勤講師 に追加(28)	
	理工学入門数学Ⅱ	1前			2	1	1			兼1		
	理工学入門物理Ⅰ	1前			2					兼2 兼1		
	理工学入門物理Ⅱ	1前			2					兼2 兼1		
	理工学入門化学	1前			2					兼2 兼1		

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
102	246	6	354	102	246	6	354	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	391,814 m ²	0 m ²	0 m ²	391,814 m ²				
	運動場用地	92,894 m ²	0 m ²	0 m ²	92,894 m ²				
	小 計	484,708 m ²	0 m ²	0 m ²	484,708 m ²				
	そ の 他	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	合 計	484,708 m ²	0 m ²	0 m ²	484,708 m ²				
(2) 校 舎	専 用	191,972 m ²	0 m ²	共用する他の 学校等の専用	計				
	(191,972 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(191,972 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	96 室	51 室	362 室	12 室 (補助職員 0人)	3 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		学部全体			
	理工学部			118 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	学部単位での特定不能な ため、大学全体での数 予算状況（運営費交付金 の状況）等の変更による (28)	
	理工学部	902,912 [198,398] 872,146 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	3,850 3,744 (3,750) (3,744)	89 82 (87) (82)	(0)		
	計	902,912 [198,398] 872,146 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	3,850 3,744 (3,750) (3,744)	89 82 (87) (82)	(0)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	9,089 m ²	671		677,122					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	6,357 m ²	野球場	陸上競技場	テニスコート	武道場ほか				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金） による
		教員1人当たり研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円	
	共同研究費等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			-						

(注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	125	学士(総合科学)	1.05	平成28年度		
地域政策課程	4	75	4	75	学士(総合科学)	1.05	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	—	640	学士(教育)	1.05	平成12年度		
生涯教育課程	4	—	—	—	学士(生涯教育)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	—	—	—	学士(芸術文化)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部			3年次					岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	90	学士(理工学)	1.06	平成28年度		
物理・材料理工学科	4	80	2	80	学士(理工学)	1.02	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	270	学士(工学)	1.00	平成28年度	同上	
工学部								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	40	学士(農学)	1.10	平成28年度		
応用生物化学科	4	40	1	40	学士(農学)	1.05	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	—	30	学士(農学)	1.06	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	60	学士(農学)	1.05	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	30	学士(農学)	1.03	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	—	120	学士(獣医学)	1.06	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
人文社会科学研究科(修士課程)								岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間科学専攻	2	8	—	16	修士(学術)	0.74	平成16年度		
国際文化学専攻	2	4	—	8	修士(学術)	1.00	平成16年度	同上	
社会・環境システム学専攻	2	4	—	8	修士(学術)	0.87	平成16年度	同上	
教育学研究科(専門職学位課程)								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
教職実践専攻	2	16	—	16	教職修士(専門職)	1.06	平成28年度		
教育学研究科(修士課程)								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	平成28年より学生募集停止
学校教育実践専攻	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
教科教育専攻	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成7年度	同上	平成28年より学生募集停止

工学研究科（博士前期課程）								岩手県盛岡市上田4 丁目3番5号
応用化学・生命工学専攻	2	25	—	50	修士（工学）	1.38	平成21年度	同上
フロンティア材料機能工学専攻	2	30	—	60	修士（工学）	1.14	平成21年度	同上
電気電子・情報システム工学専攻	2	40	—	80	修士（工学）	1.30	平成21年度	同上
機械システム工学専攻	2	30	—	60	修士（工学）	1.43	平成21年度	同上
社会環境工学専攻	2	20	—	40	修士（工学）	0.92	平成21年度	同上
デザイン・メディア工学専攻	2	10	—	20	修士（工学又は芸術工学）	1.65	平成21年度	同上
金型・鋳造工学専攻	2	10	—	20	修士（工学）	1.35	平成18年度	同上
農学研究科（修士課程）								岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号
農学生命専攻	2	20	—	40	修士（農学）	0.55	平成21年度	同上
応用生物化学専攻	2	15	—	30	修士（農学）	1.10	平成21年度	同上
共生環境専攻	2	16	—	32	修士（農学）	0.75	平成21年度	同上
動物科学専攻	2	8	—	16	修士（農学）	0.74	平成21年度	同上
バイオフロンティア専攻	2	8	—	16	修士（農学）	0.62	平成21年度	同上
工学研究科（博士後期課程）								岩手県盛岡市上田4 丁目3番5号
フロンティア物質機能工学専攻	3	9	—	27	博士（工学）	0.18	平成21年度	同上
電気電子・情報システム工学専攻	3	4	—	12	博士（工学）	0.83	平成21年度	同上
機械・社会環境システム工学専攻	3	4	—	12	博士（工学）	1.16	平成21年度	同上
デザイン・メディア工学専攻	3	3	—	9	博士（工学又は芸術工学）	1.44	平成21年度	同上
連合農学研究科（博士課程）								岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号
生物生産科学専攻	3	8	—	24	博士（農学又は学術）	1.33	平成2年度	同上
生物資源科学専攻	3	10	—	30	博士（農学又は学術）	0.80	平成2年度	同上
寒冷圏生命システム学専攻	3	6	—	18	博士（農学又は学術）	0.83	平成18年度	同上
生物環境科学専攻	3	8	—	18	博士（農学又は学術）	1.12	平成2年度	同上

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
- ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<理工学部 システム創成学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	教授	村坊 ヒロシ 長田 洋 (52)	平成28年4月	電気回路論Ⅱ デジタル電子回路 応用電子回路 組込ソフトウェア実習 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学特別講義※ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	教授	村坊 コウイチ 高木 浩一 (52)	平成28年4月	電気回路論Ⅰ 電磁気学Ⅰ 高電圧プラズマ工学 送配電工学 電気電子工学課題実習Ⅰ 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 電気法規 卒業研究						
専	教授	ツルカフ ヨシカ 恒川 佳隆 (59)	平成28年4月	制御システム工学 デジタル信号処理 組込ハードウェア実習 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	教授	ニシダテ カズメ 西館 敦芽 (51)	平成28年4月	確率統計学 コンピュータ工学 電子材料物性学 プログラム言語及び演習 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	教授	アベ マサト 安倍 正人 (63)	平成28年4月	集積回路						
専	教授	コノ コウイチ 今野 晃市 (53)	平成28年4月	微分方程式 ソフトパス理工学概論 情報工学基礎 メディアシステム 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	教授	ニシヤマ キヨシ 西山 清 (58)	平成28年4月	線形代数学Ⅱ 信号処理 情報理論 キャリアセミナー 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	教授	ハギハラ ヨシヒロ 萩原 義裕 (51)	平成28年4月	基礎ゼミナール オペレーティングシステム デジタル通信 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ ハードウェア実験※ 情報工学専門実験 システム創成プロジェクト 卒業研究 理工学入門数学Ⅰ						
専	教授	ウエノ カズユキ 上野 和之 (50)	平成28年4月	基礎数学 ベクトル解析 初年次機械ゼミナール 機械基礎製図Ⅱ 水力学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 航空宇宙工学概論 卒業研究						
専	教授	ヒロシ コウイチ 廣瀬 宏一 (62)	平成28年4月	初年次機械ゼミナール 機械科学実験※ 熱力学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 伝熱工学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	教授	フナギ ケンイチ 船崎 健一 (58)	平成28年4月	複素解析 フーリエ解析 機械科学特別講義Ⅰ 機械科学特別講義Ⅱ 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 航空流体工学 航空宇宙システム工学 卒業研究						
専	教授	ミズノ マサヒロ 水野 雅裕 (54)	平成28年4月	初年次機械ゼミナール 機械基礎製図Ⅰ 機械基礎製図Ⅱ 機械加工学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 卒業研究						
専	教授	ヤナギ ヒロキ 柳岡 英樹 (47)	平成28年4月	ソフトパス理工学概論 初年次機械ゼミナール 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 自動車工学概論 燃焼工学 粘性流体工学 基礎計算力学 卒業研究						
専	教授	ウミタ テロキ 海田 輝之 (63)	平成28年4月	都市と環境 ソフトパス理工学概論 環境工学※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ						
専	教授	マカ ヒロコ 大塚 尚寛 (63)	平成28年4月	環境工学※ 入門地域創生論※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ						
専	教授	デト ヒデアキ 出戸 秀明 (64)	平成28年4月	情報基礎 測量学 地域創生課題演習Ⅰ						
専	教授	ナガワ ヒロシ 中澤 廣 (63)	平成28年4月	廃棄物と環境 環境工学※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ						
専	教授	ハシハラ シュンタ 羽原 俊祐 (60)	平成28年4月	技術者倫理 入門地域創生論※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 科学技術英語Ⅱ コンクリート工学 建設材料学 特別演習 卒業研究						
専	教授	ミナミ マサキ 南 正昭 (51)	平成28年4月	入門地域創生論※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 科学技術英語Ⅱ 都市計画学 公共政策学※ 特別演習 卒業研究						
専	教授	コバヤシ コウイチロウ 小林 宏一郎 (47)	平成28年4月	電気電子計測学 情報通信ネットワーク 電子デバイス工学Ⅱ 電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学特別講義※ 電気電子工学課題演習Ⅱ 卒業研究						
専	准教授	キナヒ ヒロキ 菊池 弘昭 (44)	平成28年4月	微分方程式 複素解析 エネルギー変換工学 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題演習Ⅱ 電気設計製図 卒業研究						
専	准教授	オオバウ マサヒロ 大坊 真洋 (50)	平成28年4月	情報基礎 ソフトパス理工学概論 アナログ電子回路 情報通信理論 半導体LSI工学 電気電子工学英語研修Ⅰ 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学専門研修 電気電子工学課題演習Ⅱ 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	准教授	ホマ ナカ 本間 尚樹 (42)	平成28年4月	基礎数学 電気数学 電気回路論Ⅲ 電磁波工学 通信システム 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 電波法規 卒業研究						
専	准教授	ムカウワ セイジ 向川 政治 (45)	平成28年4月	ベクトル解析 電磁気学Ⅱ 電子デバイス工学Ⅰ 電気機器工学 発電工学 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学特別講義※ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	准教授	アガシ タカ 明石 卓也 (37)	平成28年4月	ヒューマンインタフェース 数理計画法 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ プログラミング言語及び演習Ⅰ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	准教授	キン テンカイ 金 天海 (37)	平成28年4月	人工知能 ロボティクス 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 創造プロジェクト 卒業研究						
専	准教授	ナガタ ヨシフミ 永田 仁史 (54)	平成28年4月	デジタル回路設計 プログラミング言語入門 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ ハードウェア設計及び演習 情報工学専門実験 卒業研究						
専	准教授	ナカノ ナオ 中谷 直司 (45)	平成28年4月	コンピュータネットワーク ソフトウェア構成論 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ プログラミング言語及び演習Ⅱ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	准教授	フジモト タカヒロ 藤本 忠博 (49)	平成28年4月	コンピュータグラフィックス データ構造とアルゴリズム 数値計算 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ プログラミング言語及び演習Ⅲ 情報工学専門実験 卒業研究 理工学入門数学Ⅱ	専	教授	フジモト タカヒロ 藤本 忠博 (49)	平成28年4月	コンピュータグラフィックス データ構造とアルゴリズム 数値計算 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ プログラミング言語及び演習Ⅲ 情報工学専門実験 卒業研究 理工学入門数学Ⅱ	平成28年4月 准教授から教授に昇格(28) 平成28年2月 AC教員審査済(28)
専	准教授	ヨシモリ キョウ 吉森 久 (60)	平成28年4月	複素解析 確率統計学 データ解析 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	准教授	オノデラ ヒデキ 小野寺 英輝 (54)	平成28年4月	岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会 技術者倫理 機械科学実験※ 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 環境とエネルギー 卒業研究						
専	准教授	サトウ アツシ 佐藤 淳 (44)	平成28年4月	初年度機械ゼミナール 制御工学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ システム制御工学 卒業研究						
専	准教授	シメズ トモユキ 清水 友治 (56)	平成28年4月	機械設計製図 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 生産加工学 卒業研究						
専	准教授	ニシムラ フミト 西村 文仁 (45)	平成28年4月	FORTRAN実習 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 数値計算法 固体力学 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	准教授	ミヨシ タカ 三好 扶 (43)	平成28年4月	情報基礎 初年次機械ゼミナール 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ ロボット工学概論 生体工学 計測工学 卒業研究						
専	准教授	ユカワ トシロ 湯川 俊浩 (48)	平成28年4月	機械力学 機械科学実験※ 機械力学演習 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ ロボティクス工学 卒業研究						
専	准教授	ヨシノ ヤスヒロ 吉野 泰弘 (47)	平成28年4月	機械設計製図 機械材料学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 卒業研究						
専	准教授	ヨシハラ ノブヒト 吉原 信人 (39)	平成28年4月	確率統計学 機械設計学 初年次機械ゼミナール 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 精密工学 卒業研究						
専	准教授	ヲキ ヒロユキ 脇 裕之 (43)	平成28年4月	微分方程式 社会体験学習 材料力学Ⅰ 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 材料力学Ⅱ 卒業研究						
専	准教授	イトウ フミ 伊藤 歩 (44)	平成28年4月	環境工学※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ 上下水道工学 水環境工学※ 生態環境保全学※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	オホハラ マサフミ 大河原 正文 (51)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ 土質力学Ⅰ 土質力学Ⅱ 土質力学演習 地盤工学 水・土砂防災工学※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	オホシ ヒロシ 大西 弘志 (45)	平成28年4月	構造力学Ⅰ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 構造力学Ⅱ 鋼構造学 施設維持管理工学※ 設計製図※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	オガワラ トシノリ 小笠原 敏記 (42)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 数値計算法 科学技術英語Ⅱ 水理学Ⅰ 水理学Ⅱ 水工学 水・土砂防災工学※ 特別演習 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	准教授	オヤマダ テツヤ 小山田 哲也 (42)	平成28年4月	基礎ゼミナール 国際研修 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ 鉄筋コンクリート工学 施設維持管理工学※ 設計製図※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	コシヤ シン 越谷 信 (57)	平成28年4月	微分方程式 地学 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 地質工学 地震・火山防災工学※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	サイノウ ミツグ 齊藤 貢 (45)	平成28年4月	フーリエ解析 環境工学※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 大気環境工学※ 生態環境保全学※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	ヒライ ヒロシ 平井 寛 (41)	平成28年4月	確率統計学 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 交通計画学 公共政策学※ 特別演習 卒業研究			後任未定			平成28年3月 平井寛准教授辞任(28) 「地域創生課題演習Ⅰ」「地域創生課題演習Ⅱ」,「地域創生課題演習Ⅲ」,「社会基盤・環境工学実験」,「科学技術英語Ⅱ」,「特別演習」,「卒業研究」は他に複数人の担当者がいるため、支障はない。なお、「確率統計学」,「公共政策学」,「交通計画学」については、学生に影響が出ないよう、開講(平成29年度以降)までに後任担当が決まるよう検討中。
専	准教授	ヤマモト ヒロノブ 山本 英和 (49)	平成28年4月	くらしと科学技術 基礎数学 ベクトル解析 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 科学技術英語Ⅱ 耐震工学 地震・火山防災工学※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	キムラ 7材 木村 彰影 (47)	平成28年4月	基礎数学 画像処理とパターン認識 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ ソフトウェア設計及び演習 情報工学専門実験 卒業研究						
専	講師	ヒラヤマ カチ 平山 貴司 (44)	平成28年4月	離散数学 論理回路 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	助教	イノハネ 叶 榮彬 (50)	平成28年4月	基礎ゼミナール 光エレクトロニクス 電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	助教	サトウ ヒロキ 佐藤 宏明 (49)	平成28年4月	電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	助教	ミウラ ケンジ 三浦 健司 (40)	平成28年4月	電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	助教	ウチダテ ミチマサ 内館 道正 (41)	平成28年4月	CAD実習 機械科学実験※ C言語実習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ トライボロジー						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	助教	かたけ ヒロサ 加藤 大雅 (42)	平成28年4月	CAD実習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	さかき マコト 佐々木 誠 (38)	平成28年4月	機械科学実験※ C言語実習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	すいかい けいすけ 末永 陽介 (40)	平成28年4月	機械工作実習 機械科学実験※ 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	たにがuchi ひろお 谷口 英夫 (47)	平成28年4月	機械科学実験※ 水力学演習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	にしがわ 尚宏 西川 尚宏 (37)	平成28年4月	機械工作実習 機械科学実験※ 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	ふかえ たか 福江 高志 (32)	平成28年4月	熱力学演習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	きたやま ともこ 北條 智彦 (37)	平成28年4月	機械科学実験※ 材料力学演習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	さとう マコト 佐藤 信 (56)	平成28年4月	プログラミング言語入門 プログラミング言語及び演習Ⅰ プログラミング言語及び演習Ⅱ プログラミング言語及び演習Ⅲ						
専	助教	ふじおか ともたけ 藤岡 豊太 (46)	平成28年4月	プログラミング言語及び演習Ⅲ ハードウェア設計及び演習 ハードウェア実験※ ネットワーク実験※						
専	助教	まつやま かつらぎ 松山 克胤 (39)	平成28年4月	プログラミング言語入門 プログラミング言語及び演習Ⅰ ハードウェア実験※ ネットワーク実験※						
専	助教	やまなか かたけ 山中 克久 (35)	平成28年4月	形式言語とオートマトン プログラミング言語及び演習Ⅱ ソフトウェア設計及び演習 ハードウェア実験※ ネットワーク実験※						
専	助教	しん げん 廬 研 (37)	平成28年4月	ソフトウェア設計及び演習 ハードウェア実験※ ネットワーク実験※						
専	助教	いしかわ(かみ) 才 石川(亀井) 奈緒 (39)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ 特別演習 卒業研究						
専	助教	かみざわ 直人 鴨志田 直人 (42)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 社会基盤・環境プログラミング 演習 科学技術英語Ⅱ 特別演習 卒業研究						
専	助教	こやま たけし 小山 猛 (40)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境プログラミング 演習 科学技術英語Ⅱ 測量学実習Ⅱ 特別演習 卒業研究						
専	助教	はるやま わか 晴山 渉 (36)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ 特別演習 卒業研究						
専	助教	まつばら(りゅう) じり 松林(渡邊) 由里子 (35)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 社会基盤・環境プログラミング 演習 科学技術英語Ⅱ 水理学演習 特別演習 卒業研究						

<共通>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	教授	オノイ シンカ 尾台 喜孝 (57)	平成28年4月	数理のひろがり 微分積分学Ⅱ						
兼任	教授	ニシガキ シタル 西崎 滋 (61)	平成28年4月	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学Ⅱ	兼任	教授	ニシガキ シタル 西崎 滋 (61)	平成28年4月	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ	旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、担当科目を追加(28)
兼任	教授	ハナミ ヒトシ 花見 仁史 (57)	平成28年4月	自然のしくみ 物理学	兼任	教授	ハナミ ヒトシ 花見 仁史 (57)	平成28年4月	自然のしくみ 物理学Ⅰ	旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、担当科目を追加(28)
兼任	教授	ナリタ シンヤ 成田 晋也 (47)	平成28年4月	科学技術 理工学入門物理Ⅰ 理工学入門物理Ⅱ						
兼任	教授	ヲノノ ヒロシ 脇野 博 (61)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 技術者倫理	兼任	教授	ヲノノ ヒロシ 脇野 博 (61)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 技術者倫理 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	教授	オノノ ノブオ 織田 信男 (52)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	キタムラ カズキ 北村 一親 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	教授	タカハシ コウイチ 高橋 宏一 (61)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会						
兼任	教授	タケムラ (オオノ) サチコ 竹村 (大淵) 祥子 (57)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学						
兼任	教授	マツカカ ヒロシ 松岡 和生 (58)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	ヤマギチ ヒロシ 山口 浩 (61)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	イエイ ミチコ 家井 美千子 (59)	平成28年4月	日本の文学 日本語表現技術入門						
兼任	教授	イケガキ シゲカズ 池田 成一 (62)	平成28年4月	欧米の思想と文化						
兼任	講師	イケガキ シゲカズ 池田 成一 (65)	平成31年4月	欧米の思想と文化						
兼任	教授	オオトモ ノブヤ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授	オオトモ ノブヤ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	教授	ゴトウ ナト 後藤 尚人 (57)	平成28年4月	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興						
兼任	教授	サイトウ シンジ 齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 欧米の言語論	兼任	教授	サイトウ シンジ 齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 欧米の言語論 英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	教授	サイトウ ヒロツグ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展C 英語発展D 英語発展F 欧米の文学	兼任	教授	サイトウ ヒロツグ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展C 英語発展D 英語発展F 欧米の文学 英語総合Ⅰ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	教授	ナカムラ ヤスヒロ 中村 安宏 (54)	平成28年4月	日本の思想と文化						
兼任	教授	ヒガチ トモジ 樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	兼任	教授	ヒガチ トモジ 樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)

設置時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
兼任	教授	マツバ ヤシ ケン 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	兼任	教授	マツバ ヤシ ケン 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	ヤマモト アキヒコ 山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	兼任	教授	ヤマモト アキヒコ 山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界 欧米の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更や担当科目の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	教授	ヨコイ マサキ 横井 雅明 (55)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	教授	ウチノ ヒロシ 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	兼任	教授	ウチノ ヒロシ 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	キクチ コノエ 菊池 孝美 (64)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	キクチ コノエ 菊池 孝美 (65)	平成29年4月	現代社会と経済						
兼任	教授	タケチ ノリオ 田口 典男 (64)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	タケチ ノリオ 田口 典男 (65)	平成29年4月	現代社会と経済						
兼任	教授	タケハラ アキヒコ 竹原 明秀 (57)	平成28年4月	生命のしくみ 地域の環境保全を考える						
兼任	教授	ヒラキ タカミ 開 龍美 (61)	平成28年4月	哲学の世界	兼任	教授	ヒラキ タカミ 開 龍美 (61)	平成28年4月	哲学の世界 「環境」を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	教授	マツオカ カズミ 松岡 勝実 (53)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	ミヤモト トモミ 宮本 ともみ (55)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	ヨコヤマ ヒロシ 横山 英信 (53)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究						
兼任	教授	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (63)	平成28年4月	心の理解	兼任	教授	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (63)	平成28年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	兼任	講師	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	アヅマ ナリキ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	兼任	教授	アヅマ ナリキ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アヅマ ナリキ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	兼任	講師	アヅマ ナリキ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	ウツミ コノエ 宇佐美 公生 (59)	平成28年4月	倫理学の世界						
兼任	教授	エンドウ マサトシ 遠藤 匡俊 (61)	平成28年4月	地域と生活						
兼任	教授	オノ マチオ 大野 真男 (61)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	兼任	教授	オノ マチオ 大野 真男 (61)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	カダノ ヤスシ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA	兼任	教授	カダノ ヤスシ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	教授	カダノ コウイチ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	兼任	教授	カダノ コウイチ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	教授	カンノ フミオ 菅野 文夫 (60)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化						
兼任	教授	キクチ サトル 菊地 悟 (58)	平成28年4月	上級日本語D						
兼任	教授	キムラ ナオキ 木村 直弘 (54)	平成28年4月	芸術の世界						

設置時の計画				変更状況				備 考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	教授	シミ シゲキ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	兼任	教授	シミ シゲキ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	教授	カガワ イロハ 菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境	兼任	教授	コイケ ショウジ 小出 章二 (49)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更 (28)
兼任	講師	カガワ イロハ 菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境						
兼任	教授	タケイ カサキ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	教授	タケイ カサキ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	講師	タケイ カサキ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	講師	タケイ カサキ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	教授	ドイ ノブオ 土井 宣夫 (64)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会						
兼任	講師	ドイ ノブオ 土井 宣夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会						
兼任	教授	ナガシマ トシキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	兼任	教授	ナガシマ トシキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更 (28)
兼任	教授	ムギウラ テツ 葵倉 哲 (60)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学						
兼任	教授	ヤブ トシロ 敷 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	兼任	教授	ヤブ トシロ 敷 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	教授	ヨシザワ マサヒ 吉澤 正人 (63)	平成28年4月	物質の世界						
兼任	講師	ヨシザワ マサヒ 吉澤 正人 (65)	平成30年4月	物質の世界						
兼任	教授	ヒヤシ アキラ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒヤシ アキラ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更 (28)
兼任	教授	カハシゲ オサ 河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境	兼任	准教授	キノシタ ユキオ 木下 幸雄 (45)	平成28年4月	水と環境	平成28年4月 担当教員辞任に伴い兼任教員を変更 (28)
兼任	教授	ヒロシ ジュンイチ 廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒロシ ジュンイチ 廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 現代の諸問題	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加 (28)
兼任	教授	サノ ヒロキ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	兼任	教授	サノ ヒロキ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	教授	ゴリヨク マサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	教授	ゴリヨク マサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	講師	ゴリヨク マサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	講師	ゴリヨク マサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除 (28)
兼任	教授	サググチ イサヲ 澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境	兼任	教授	セキノ ノボル 関野 登 (57)	平成28年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更 (28)
兼任	講師	サググチ イサヲ 澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境						
兼任	教授	ニシヤマ ケンイチ 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	兼任	教授	ニシヤマ ケンイチ 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更 (28)
兼任	教授	タグミ マサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	タグミ マサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更 (28)
兼任	講師	タグミ マサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	タグミ マサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更 (28)
兼任	教授	オオカワ カズキ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	オオカワ カズキ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加 (28)
兼任	准教授	イシガキ ユウジ 石垣 剛 (45)	平成28年4月	宇宙のしくみ 物理学 I						
兼任	准教授	カワサキ シュウジ 川崎 秀二 (48)	平成28年4月	自然と数理 線形代数学 線形代数学 I						
兼任	准教授	カニシヨウキ 中西 良樹 (43)	平成28年4月	フーリエ解析						

設置時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
兼任	准教授	ナラ ミツリ 奈良 光紀 (42)	平成28年4月	自然と数理 微積分学Ⅰ						
兼任	准教授	ヨコタ マサキ 横田 政晶 (50)	平成28年4月	理工学入門化学						
兼任	准教授	テラサキ マサリ 寺崎 正紀 (45)	平成28年4月	物質の世界 化学 化学Ⅰ 化学Ⅱ 化学実験						
兼任	准教授	オノ マサコ 奥野 雅子 (56)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	オノザワ アキコ 小野澤 草子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	准教授	オノザワ アキコ 小野澤 草子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	准教授	スズキ マモル 鈴木 護 (46)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	准教授	オトキタ ノブヒロ 音喜多 信博 (49)	平成28年4月	哲学の世界						
兼任	准教授	カイヅマ (ウチノ) ケイコ 海妻 (内田) 径子 (47)	平成28年4月	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史						
兼任	准教授	カヅ (フケ) サカ 梶 (福家) さやか (38)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼任	准教授	カワムラ カズヒロ 川村 和宏 (39)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	准教授	グランドアレクサンドル ジャン GRAS Alexandre Jean (41)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	コジマ (カバタ) サトコ 小島 (川端) 聡子 (47)	平成28年4月	言葉の世界						
兼任	准教授	コバヤシ ヨコ 小林 葉子 (45)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)						
兼任	准教授	シロガムベール フランク Schwaborn Frank (56)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語						
兼任	准教授	ナカサト マキコ 中里 まき子 (40)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	ニシダ フミノブ 西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	兼任	准教授	ニシダ フミノブ 西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	准教授	ハシモト マサフミ 橋本 学 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅱ(初級) コミュニケーションの現在						
兼任	准教授	ホリグチ ダイイチ 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語	兼任	准教授	ホリグチ ダイイチ 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加(28)
兼任	准教授	ヤシ イシロ 梁 仁實 (44)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						
兼任	准教授	エハラ カツキ 江原 勝行 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	カワムラ イ 河合 豊 (40)	平成28年4月	憲法 現代の諸問題						
兼任	准教授	ケイタ トシユキ 杭田 俊之 (50)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	サイトウ ショウイチ 齊藤 彰一 (46)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	サオ トシキ 笹尾 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手大学	兼任	教授	サオ トシキ 笹尾 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手大学	平成28年4月 准教授から教授に昇格(28)
兼任	准教授	シマダ ヨシリ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	准教授	シマダ ヨシリ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	准教授	ツカモト ヨシヒロ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	ツカモト ヨシヒロ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学 社会的人間論	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加(28)
兼任	准教授	カシマ キヨカ 中島 清隆 (41)	平成28年4月	持続可能なコミュニティーづく り実践学 地元の企業に学ぶES D 環境マネジメント実践 学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
兼任	准教授	ニシマ マサヨシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	准教授	ニシマ マサヨシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法 現代社会をみる視角	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	准教授	フカザワ ヤスヒロ 深澤 泰弘 (39)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	准教授	フジモト コウジ 藤本 幸二 (42)	平成28年4月	憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会						
兼任	准教授	キクチ ヒロシ 菊地 洋 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	サカムラ ショウイチ 澤村 省逸 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン)	兼任	准教授	サカムラ ショウイチ 澤村 省逸 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	准教授	シマス ショウ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	准教授	シマス ショウ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	准教授	スズマコ コウジ 煤孫 康二 (64)	平成28年4月	芸術の世界						
兼任	講師	スズマコ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界						
兼任	准教授	ツチヤ アキヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	ツチヤ アキヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	平成28年4月 担当教員辞任に伴い兼任教員を変更(28)
兼任	准教授	ホル ジェームズ メリウェザー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	兼任	准教授	ホル ジェームズ メリウェザー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	准教授	ホンダ タカシ 本田 卓 (44)	平成28年4月	自然と数理の世界						
兼任	准教授	ミツイ タカヒロ 三井 隆弘 (45)	平成28年4月	社会的人間論						
兼任	准教授	ヤスイ モユル 安井 もゆる (52)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼任	准教授	タケザワ フミ 立澤 文見 (48)	平成28年4月	植物栽培と環境テクノロジー						
兼任	准教授	オガシラ シンイチ 小田 伸一 (58)	平成28年4月	人の暮らしと生物環境						
兼任	准教授	マツハラ カズエイ 松原 和衛 (59)	平成28年4月	生命のしくみ						
兼任	准教授	ホリ ケミ 堀 久美 (56)	平成28年4月	社会的人間論 地域課題演習G						
兼任	准教授	タチハラ セイコ 立原 聖子 (41)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	ハヤカ ヒロシ 早坂 浩志 (51)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	イマイ ジュン 今井 潤 (51)	平成28年4月	情報基礎 地場産業・企業論						
兼任	准教授	アンデス カールキスト Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B	兼任	准教授	アンデス カールキスト Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	准教授	エモト リエ 江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える	兼任	准教授	エモト リエ 江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	准教授	オカ(カクマ) ナツミ 尾中(高島) 夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修-世界から地域を考える-	兼任	准教授	オカ(カクマ) ナツミ 尾中(高島) 夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修-世界から地域を考える- キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	准教授	マツオカ ヨコ 松岡 洋子 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	兼任	准教授	マツオカ ヨコ 松岡 洋子 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	准教授	アサキ イチ 荒木 功人 (50)	平成28年4月	生物学						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	講師	アキ ジュンコ 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B	兼任	講師	アキ ジュンコ 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B 英語発展D 宮沢賢治の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	マツキ(サトウ) サコ 松木(佐藤) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	兼任	講師	マツキ(サトウ) サコ 松木(佐藤) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	平成28年4月 教育効果を高めるため担当教員を変更(28)
兼任	助教	ヒサト ヒデヒロ 関本 英弘 (33)	平成28年4月	物理学実験						
兼任	助教	タケチ ハルカ 谷口 晴香 (29)	平成28年4月	物理学実験						
兼任	講師	アベ マサト 安倍 正人 (65)	平成30年4月	コンピュータアーキテクチャ 集積回路 コンパイラ						
兼任	講師	ヒロシ コウイチ 廣瀬 宏一 (65)	平成31年4月	初年次機械ゼミナール 機械科学実験※ 熱力学 伝熱工学						
兼任	講師	ウメタ テルヒコ 海田 輝之 (65)	平成30年4月	都市と環境 ソフトパス理工学概論 環境工学※ 水環境工学※						
兼任	講師	オオツカ ナホロ 大塚 尚寛 (65)	平成30年4月	環境工学※ 入門地域創生論※ 大気環境工学※						
兼任	講師	デト ヒデアキ 出戸 秀明 (65)	平成29年4月	情報基礎 測量学 構造力学演習						
兼任	講師	ナカガワ ヒロシ 中澤 廣 (65)	平成30年4月	廃棄物と環境 環境工学※ 地盤環境工学 資源循環工学						
兼任	講師	イノダ コウ 稲田 興 (78)	平成28年4月	工業経営管理論						
兼任	講師	エハラ シンジ 江原 真司 (46)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	マツヤマ シゲオ 松山 成男 (53)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	サトウ ヨシタケ 佐藤 祐介 (72)	平成28年4月	知的財産権概論【隔年】 特許法特講【隔年】						
兼任	講師	サトウ フミオ 佐藤 文夫 (64)	平成28年4月	施工法						
兼任	講師	ミツ ジョウジ 三輪 譲二 (65)	平成29年4月	ベクトル解析 データベース						
兼任	講師	ヤギ イサマ 八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	兼任	講師	ヤギ イサマ 八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語発展H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	イシカワ ベギーマリー Ishikawa Peggy Marrie (46)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)						
兼任	講師	ウィリアム オスカー ルイス ヨンセイ William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ウィリアム オスカー ルイス ヨンセイ William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	エンドウ スズネ 遠藤 スズネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	エンドウ スズネ 遠藤 スズネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	エンドウ マチコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	兼任	講師	エンドウ マチコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	平成28年4月 担当教員辞退に伴い担当教員を変更(28)
兼任	講師	カフ タカ 加藤 隆 (62)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	カフ リエ 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	兼任	講師	カフ リエ 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)

設置時の計画				変更状況				備 考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	講師	カタノ キナ 亀田 金花 (50)	平成28年4月	初級中国語(発展)						
兼任	講師	カハラ マサヒロ 川原 正広 (44)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	キヤビン ヤング GAVIN YOUNG (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)						
兼任	講師	ゴウ ケイビン 呉 慧敏 (57)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語						
兼任	講師	ゴトウ(初)チ 厚子 後藤(木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	ゴトウ(初)チ 厚子 後藤(木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 担当教員辞退に伴い担当教員を変更 (28)
兼任	講師	サウ ノブキ 佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎	兼任	講師	サウ ノブキ 佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎 英語総合Ⅰ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	サウ リュウイチ 佐藤 竜一 (57)	平成28年4月	日本の文学						
兼任	講師	シバタ サミ 柴田 聡美 (48)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	ジョセフ アラン アッカー Joseph Allan Angerhofer (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
兼任	講師	タウンゼント サイモン Townsend Simon (45)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級)	兼任	講師	タウンゼント サイモン Townsend Simon (45)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を追加(28)
兼任	講師	チ ジェヨン 崔 宰誠 (37)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)						
兼任	講師	チ ジェヨン 崔 在繕 (58)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						
兼任	講師	チン セン 陳 茜 (44)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	チヤノ カコ 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	チヤノ カコ 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	ヒラノ ユキコ 平野 ユキ子 (63)	平成28年4月	初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ブレア ベンジンヤミン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ブレア ベンジンヤミン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	マーク デュボア Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 科学英語Ⅱ	兼任	講師	マーク デュボア Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 科学英語Ⅱ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	マサダ エレーナ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語	兼任	講師	マサダ エレーナ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除・追加 (28)
兼任	講師	ヤマグチ ハルキ 山口 春樹 (63)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	ヤマモト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	兼任	講師	ヤマモト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育 科目に関してクラス編成の変更を 行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	ヨコイ イコ 横井 郁子 (54)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	イトウ エイロウ 伊東 栄志郎 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						

設置時の計画				変更状況				備 考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	講師	エンドウ ケンジュ 遠藤 健樹 (35)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	カヤマ カズオ 影山 一男 (57)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	クマモト テツヤ 熊本 哲也 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門)						
兼任	講師	クワハラ トシキ 桑原 俊明 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	コロボフ ドミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	兼任	講師	コロボフ ドミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	サイトウ トシキ 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	サイトウ トシキ 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除(28)
兼任	講師	サイトウ ナオキ 齋藤 直樹 (45)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	サウ トモコ 佐藤 智子 (63)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	シー シーイー 席 時宜 (62)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	カハシ ヒデユキ 高橋 秀行 (40)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼						
兼任	講師	タカノ ノブヒロ 田中 宣廣 (54)	平成28年4月	言葉の世界						
兼任	講師	チカコ カツヒコ 筑後 勝彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	トシマ マサキ 豊島 正幸 (64)	平成28年4月	いわて学Ⅰ いわて学Ⅱ						
兼任	講師	ニューベリー ダニエル コッパランド Newbury Daniel Copeland (41)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)						
兼任	講師	ハラヤマ ジェームス フランシス Hareyama James Franciscus (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)						
兼任	講師	ホコエ ケミコ 細越 久美子 (43)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	ラーゼンス マルカム Larcens Malcome (53)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ルテラ デイヴ イッド オーウェン Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ルテラ デイヴ イッド オーウェン Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を削除・追加(28)
兼任	講師	ルプシャ コルネリア ダニエラ Lupsa Cornelia Daniela (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
					兼任	講師	アカサカ キャサリン アン Akasaka Kathryn Anne (47)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
					兼任	講師	ファー アラン FARR Alan (69)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	スマイル ジム SMILEY JIM (47)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	イトウ サチオ 伊藤 幸男 (45)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	エンドウ リナキ 遠藤 教昭 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	オキリ ゲンイチ 押切 源一 (62)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	オキリ ゲンイチ 押切 源一 (65)	平成31年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	カガ ヒロキ 河田 裕樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	エビサキ キミオ 海老澤 君夫 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	カノラ ショウゴ 梶原 昌五 (57)	平成28年4月	動物と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	シムラ ヤスキ 吉村 泰樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ミヤウリ ヨイチ 宮川 洋一 (52)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	クバヤシトキ 栗林 徹 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	イヅカ ヒロヒコ 犬塚 博彦 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	ゴミツウヘイ 五味 壮平 (48)	平成28年4月	情報基礎 三陸の研究 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	サカイ イサヲ 佐藤 至 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	スヤマ ミル 砂山 稔 (69)	平成28年4月	中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ミウラ イチオ 三浦 勲夫 (75)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ヤマダ ミスズ 山田 美鈴 (39)	平成28年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	コヤマ ハナコ 小山 花子 (41)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	コバヤシ ナホ 小林 徳子 (67)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	マツダ テアツコ 松館 敦子 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)

設置時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
					兼任	講師	ヌヲ ミノ 沼田 稔 (72)	平成28年4月	自然と数理	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	カミハ タツヤ 上濱 龍也 (52)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツC	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	スキウ タツシ 杉浦 直 (70)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ホノ カトシ 星野 勝利 (72)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	アサマ ミチリ 浅沼 道成 (57)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ムカミ タカ 村上 祐 (71)	平成28年4月	科学と技術の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	材木 ヒサ 大高 久枝 (58)	平成28年4月	上級日本語C 上級日本語G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	材ガミ ハルコ 大上 治子 (67)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展B 英語発展C	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	オノム ミ 大嶋 由美 (49)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ナカニ タカロ 中西 貴裕 (46)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ツカト ケン 塚本 知玄 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ノト ケイイチ 能登 恵一 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	教授	シラケ タカキ 白倉 孝行 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	トシガキ ヨウコ 富永 陽子 (43)	平成28年4月	生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	ヒライ ハナコ 平井 華代 (41)	平成28年4月	地域と国際社会	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ヒラノ セイハチ 平野 清八 (68)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	キタヅメ エイチ 北爪 英一 (65)	平成28年4月	自然のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	准教授	アサダ マサミ 麻田 雅文 (35)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当科目を追加(28)
					兼任	講師	ミウラ ヤスヒデ 三浦 康秀 (67)	平成28年4月	数理のひろがり 微積分学Ⅰ	教育効果を高めるため、習熟度別クラスを導入したため担当者を追加(28)
					兼任	講師	ヨシムラ ヤスキ 吉村 泰樹 (66)	平成28年4月	化学	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	キタヅメ エイチ 北爪 英一 (65)	平成28年4月	化学 化学Ⅰ	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	オホノ マサ 大畑 学 (63)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅰ 理工学入門数学Ⅱ	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	ササキ シゲオ 佐々木 繁夫 (68)	平成28年4月	理工学入門物理Ⅰ 理工学入門物理Ⅱ	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	ウチノヅミ ヒロアキ 内澤 英明 (66)	平成28年4月	理工学入門化学	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)

(注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
- ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
14	29	1	21	65	21	27	1	21	70	21	25	1	21	68
(21)	(27)	(1)	(21)	(70)						[7]	[△ 4]	[0]	[0]	[3]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	准教授	平井 寛	選択	確率統計学	③	平成28年3月末で岩手大学を辞職したため就任を辞退（28）							
			必修	地域創生課題演習Ⅰ	①								
			選択	地域創生課題演習Ⅱ	①								
			選択	地域創生課題演習Ⅲ	①								
			必修	社会基盤・環境工学実験	①								
			必修	科学技術英語Ⅱ	①								
			必修	交通計画学	③								
			選択	公共政策学	③								
			選択	特別演習	①								
			必修	卒業研究	①								
合計（A）				後任補充状況の集計（B）									
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）					
1	人	必修	5	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	1	科目
		選択	5	科目	選択	3	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	10	科目	計	7	科目	計	0	科目	計	3	科目

- (注) ・ 設置時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、設置時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1													
合計（C）				後任補充状況の集計（D）									
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）					
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）				後任補充状況の集計（B）+（D）									
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）					
1	人	必修	5	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	1	科目
		選択	5	科目	選択	3	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	10	科目	計	7	科目	計	0	科目	計	3	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成28年3月で辞職した専任教員が担当する授業科目については、平成28年後期(1年後期)に開講する科目が1科目あるが、当該科目は、複数の教員が担当する科目(共同)であり、当該授業に支障がないような体制をとっている。それ以外の平成29年以降の開講科目(2年次以降)については、殆どの科目は複数の教員で担当する科目(共同)であり、授業に支障のない体制をとっているが、一部、「確立統計学」、「交通計画学」及び「公共政策学」の科目については、後任補充として他の専任教員への担当科目の追加や新規採用について早期に検討し、開講に影響のないよう準備する。
なお、学生の周知に関しては、「履修の手引き」やWebのシラバスにおいて、学生の授業に支障のないよう周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等 ※該当無し

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成28年4月)				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<理工学部 システム創成工学科>

(1) 設置計画変更事項等 ※該当なし

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 (全学) 教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料1】 (理工学部) 理工学部教務委員会 【規則：別添資料2】 ※平成28年3月までは工学部教務委員会（以下の開催状況等は工学部教務委員会のもの）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） (全学) 8回（参加教員13人）ほか事務職員2人 (理工学部) 23回（参加教員10人）ほか事務職員3人</p> <p>c 委員会の審議事項等 (全学) FD実施計画, GPA, 学年暦, 卒業生・修了生アンケートについて審議 (理工学部) 教育課程の編成, 授業科目の履修, 教育実習, 非常勤講師, インターンシップ, 国際研修, 教育の質保障に関することを審議</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 (全学) ・全学FD研修 ・授業公開 ・授業評価アンケート（前期, 後期各1回）の実施 (理工学部) ・平成26年度実施の授業評価アンケート結果の分析及びまとめの作成 ・平成27年度授業実施状況調査の実施および平成25年度・26年度の授業実施報告書の作成 ・授業公開 前期・後期で工学部専門科目について授業公開を実施</p> <p>b 実施方法 (全学) 教育推進機構から各学部学部運営グループを通じて各教員に周知して実施 (理工学部) ・平成26年度に前期, 後期各1回実施した授業評価アンケートについて、データの集計結果をもとに、各学科で改善点等を検討し、アンケート結果のまとめとフィードバックを行い、結果について学生および教職員向けにホームページで公表した。 ・平成27年度の授業実施状況調査を行うとともに、平成25・26年度の授業の実施状況を各学科で検討を行い、結果をまとめフィードバックを行った。また、結果報告書は学内限定のホームページに掲載を行い、教職員へ周知した。 ・HPにて周知を行い授業公開を実施した。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） (全学) 全学FD研修（平成27年9月4日） 「大学教育へのPBL導入の考え方と方法」（教員約50名, 職員等約5名） 「工学教育におけるPBL型授業について」（教員約40名, 職員等約5名） (理工学部) ・授業評価アンケート アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立てるとともに、学科ごとにアンケート結果の分析を検討し、改善点のまとめを行った。 ・授業実施報告 平成27年度の授業実施状況調査を行うとともに、平成25・26年度に実施した授業実施状況調査をもとに、授業の実施状況を学科ごとに分析、検討を行い改善点のまとめを行った。 ・授業公開 実験, 実習, 研修以外の講義科目について、一般市民向けに授業の公表を行った。</p>
--

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
(全学) 全学FD研修でPBLの概要や手法、事例について受講し、PBL科目の実施に向けて取り組むべき事項を学び、授業改善につなげている。
(理工学部) 各学科で改善点の把握を行い授業改善につなげている。また、授業評価アンケート結果については、学生にも公表を行い学生からのチェックにも役立てている。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
(全学) 前期及び後期に授業アンケートを実施(全学共通教育)
(理工学部) 2年に1度、前期及び後期に授業アンケートを実施し、翌年にアンケート結果の分析を行っている。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
(全学) アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)
(理工学部) アンケートの集計結果とともに、各学科での分析結果を報告書にまとめ、教職員および学生に向けてホームページにて公表している。

- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に沿ったカリキュラムを用意し、平成28年4月より学生の受入を開始した。
引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向け取り組んでいきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年度 公表予定

b 公表方法

- ・平成28年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を
大学ホームページ上に公開予定（平成29年度中）

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成31年度に認証評価を受けるべく、学内で検討中（評価機関未定）

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有) ・ (無)

b 公表予定時期

(28年 7月 一日)

岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則

(平成26年4月1日制定)

(趣旨)

第1条 この規則は、岩手大学教育推進機構規則第18条第2項の規定に基づき、岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議（以下「部門会議」という。）に関し、必要な事項を定める。

(審議事項等)

第2条 部門会議は、次に掲げる事項を審議するとともに、必要に応じて、教育推進機構会議への提言を行う。

- 一 教育推進連携部門に係る中期目標・中期計画及び年度計画に関すること。
- 二 学生（卒業生を含む）に対する各種調査、学修成果測定等に関する企画、実施及び報告等に関すること。
- 三 各種教育プログラムの点検評価の企画、実施及び報告に関すること。
- 四 各学部における教育改善に資する情報提供及び助言等に関すること。
- 五 ファカルティ・ディベロップメントに関する研修会・講演会、ワークショップ、公開授業の企画及び開催・実施並びに評価に関すること。
- 六 カリキュラム、授業科目及び成績評価方法の調査・開発等に関すること。
- 七 教養教育と専門教育の連携に関すること。
- 八 複数学部間にまたがる専門基礎教育の連携に関すること。
- 九 その他教育改善及び専門教育の全学的な連携に関すること。

(組織)

第3条 部門会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 部門長
 - 二 専任教員
 - 三 兼務教員
 - 四 各学部の教務関係委員会から選出された教員 各1名
 - 五 各学部のFD又は教育評価を担当する委員会から選出された教員 各1名
 - 六 学務課長及び教務企画課長
 - 七 その他部門長が必要と認めた者
- 2 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門に岩手大学教育推進機構規則第12条に定める副部門長を置いた場合は、前項の部門会議の組織構成員とするものとする。

(任期)

第4条 前条第4号及び第5号の組織構成員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(議長及び副議長)

第5条 部門会議に議長を置き、部門長をもって充てる。

- 2 議長は、部門会議を招集し、主宰する。
- 3 部門会議に副議長を置き、議長が指名する者をもって充てる。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 部門会議は、組織構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。ただし、第3条第4号及び第5のうちから1名以上の出席がなければ、会議を開くことができない。なお、第3条第4号及び第5号の組織構成員の代理出席を認めるものとする。

- 2 部門会議の議事は、出席した組織構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(組織構成員以外の者の出席)

第7条 部門会議が必要と認めたときは、組織構成員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 部門会議の庶務は、教務企画課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、部門会議に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年10月1日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

岩手大学理工学部教務委員会規則

(平成 28 年 4 月 1 日制定)

(設置)

第 1 条 岩手大学理工学部運営会議規則第 7 条の規定に基づき、岩手大学理工学部教務委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第 2 条 委員会は、岩手大学の教養教育及び岩手大学理工学部の専門教育に関して、次の各号に掲げる事項を審議する。

- 一 教育課程の編成に関する事。
- 二 授業科目の履修に関する事。
- 三 教育実習および教職実践演習に関する事。
- 四 専門基礎科目に関する事。
- 五 非常勤講師に関する事。
- 六 インターンシップに関する事。
- 七 理工学部国際研修に関する事。
- 八 教育の質保証に関する事。
- 九 全学の教務についての連絡調整に関する事。
- 十 研究生、科目等履修生、特別聴講学生等に関する事。
- 十一 学生の転学部、転学科、転コース等に関する事。
- 十二 その他教務に関する事。

(組織)

第 3 条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 評議員 1 名
- 二 学部長特別補佐 1 名
- 三 各コースから選出された教員各 1 名
- 四 その他委員長が必要と認めた者

(任期)

第 4 条 前条第 3 号の委員の任期は、2 年とする。ただし、再任は、原則として 1 回を限度とする。

2 前項の委員が欠員となった場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第 5 条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、第 3 条第 1 号及び第 2 号の委員から学部長が指名する。
- 3 副委員長は、委員の互選による。
- 4 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 5 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(会議)

第 6 条 委員会は、第 3 条第 3 号委員全員の出席を要する。ただし、第 3 条第 3 号委員の代理出席を認めるものとする。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数の賛成をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところとする。

(委員以外の者の出席)

第 7 条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第8条 委員会に、専門の事項を具体的に検討するため、専門部会を置くことができる。

2 専門部会に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、学務課において処理する。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規則は、平成28年度入学者から適用し、平成27年度以前の工学部入学者にかかる第2条各号に掲げる事項については、第6条の審議をもって、岩手大学工学部教務委員会で審議したものとみなすものとする。

3 この規則施行後、最初に委嘱される第3条第3号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、半数の者については、平成29年3月31日までとする。

4 岩手大学工学部教務委員会規則（平成16年4月1日制定）は、廃止する。